

ちば

人権啓発のご案内



- 講師の紹介・派遣
- 啓発DVD貸出

令和5年3月

千葉県

はじめに

私たちのまわりには、女性、高齢者、障害のある人、性的少数者、被差別部落出身者への差別や偏見などが存在し、また、子どもへのいじめや虐待等の問題、インターネット上での誹謗中傷、新型コロナウイルス感染症に関連する偏見など、様々な人権問題が生じています。

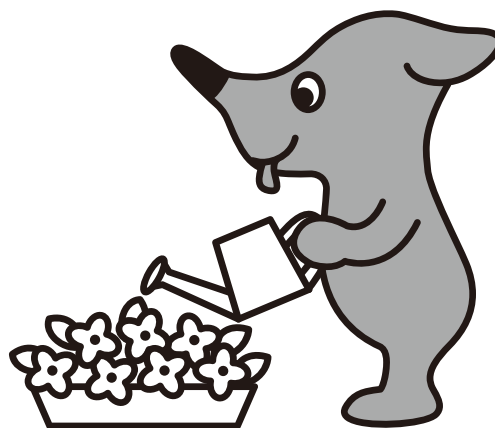
人権は、人としての尊厳に基づいて、誰もが生まれながらにして持っている権利です。

県では、人権に関する総合的・計画的な取組を推進するため「千葉県人権施策基本指針」を策定し、一人ひとりがかげがえのない存在としてお互いに尊重し合う差別のない「心のバリアフリー」の実現を目指して、様々な人権啓発活動を行っています。

この冊子では、人権について理解を深める学習機会を提供するため、次の2点についてご案内していますので、ご活用ください。

- ① 地域、企業、NPO、行政機関等による人権をテーマとする研修会・講習会等への講師の紹介・派遣
- ② 人権啓発DVDの貸出

そのほか、講演会等、県が主催する各種人権啓発活動については
千葉県のホームページ([千葉県 人権のページ](#))を御覧ください。



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

目 次

【人権問題研修会等の開催に対する支援事業】

人権問題研修会等の開催に対する支援事業のご案内	2
人権問題講師紹介事業 開催の流れ	3
ちば人権出前講座 開催の流れ	4
人権問題研修会支援事業担当講師一覧（講演分野別）	5
人権問題研修会支援事業担当講師一覧（五十音順）	7
人権問題研修会支援事業に係る担当講師	8
講演地域マップ	20
人権問題講師紹介事業実施要領（抜粋）	21
人権問題講師紹介申請書	22
人権問題講師紹介実施結果報告書	23
ちば人権出前講座講師派遣申請書	24
ちば人権出前講座実施結果報告書	25
ちば人権出前講座事業実施要領（抜粋）	26

【人権啓発DVD貸出】

人権啓発DVD貸出のご案内	27
人権啓発DVD一覧	28
人権啓発DVD貸出申込書	39
人権啓発DVD使用報告書	40

人権問題研修会等の開催に対する支援事業のご案内

全ての人々が自分らしい生き方のできる社会を実現し、差別意識や偏見をもたない「心のバリアフリー」を達成するため、地域・企業・NPO・行政機関等が人権をテーマとした研修会・講習会などを開催するにあたり、研修会等の対象者に合わせた適切な講師を選択し、効果的な研修が実施できるよう各人権問題の当事者を含む講師情報を提供していますので、活用してください。

〔研修会等への支援〕

事業名	人権問題講師紹介事業（講師の紹介）	ちば人権出前講座（講師の派遣）
千葉県の役割	人権をテーマとする研修会等の講師を紹介	人権をテーマとする研修会等に講師を派遣
主催者の条件	地域、企業、NPO、行政機関・公立学校、その他の民間団体など、どなたでも申込可能	地域、企業、NPO、その他の民間団体など（行政機関・公立学校（PTA含む）は除きます）
研修会等の条件	①千葉県内で開催 ③受講者数が概ね30人以上 ⑤政治活動・宗教活動及び営利活動を目的としないもの ※オンラインでの実施も講師により可能です。	②県内居住・通勤者対象 ④講演時間概ね45分を超え120分以内
講演する主な内容	①人権全般 ⑤高齢者 ⑨外国人 ⑫インターネットを通じた人権侵害 ⑭様々な人権課題（性的指向・性同一性障害、刑を終えて出所した人、ホームレス、生活困窮者、中国残留邦人等、北朝鮮当局による拉致問題）	②企業人権 ③女性 ④子ども ⑦性的少数者 ⑧被差別部落出身者 ⑩HIV感染者・ハンセン病患者等 ⑪犯罪被害者とその家族 ⑬災害時の配慮
講師への謝礼等	千葉県：仲介のみ 主催者：全ての経費（謝礼、会場使用料、資料印刷代等）支払い	千葉県：謝礼（派遣費用）支払い 主催者：その他の経費（会場使用料、資料印刷代等）支払い
申請方法	原則として開催予定日の2ヶ月前までに、22ページの「申請書」に必要事項を記入のうえ県健康福祉政策課に申請	原則として開催予定日の2ヶ月前までに、24ページの「申請書」に必要事項を記入のうえ県健康福祉政策課に申請
	「ちば電子申請サービス」からオンライン申請が可能になりました。 「ちば電子申請サービス」の検索キーワードに「人権」と入力し、各申請画面へお進みください。	
実施結果報告	研修会等を実施してから10日以内に、23ページの「結果報告書」を県健康福祉政策課に提出	研修会等を実施してから10日以内に、25ページの「結果報告書」を県健康福祉政策課に提出

※担当する講師については、8ページから19ページをご覧ください。

詳しくは千葉県ホームページで閲覧できます。

※まずは、お電話にてお問い合わせください。



人権問題講師紹介事業 開催の流れ

【実施要領】

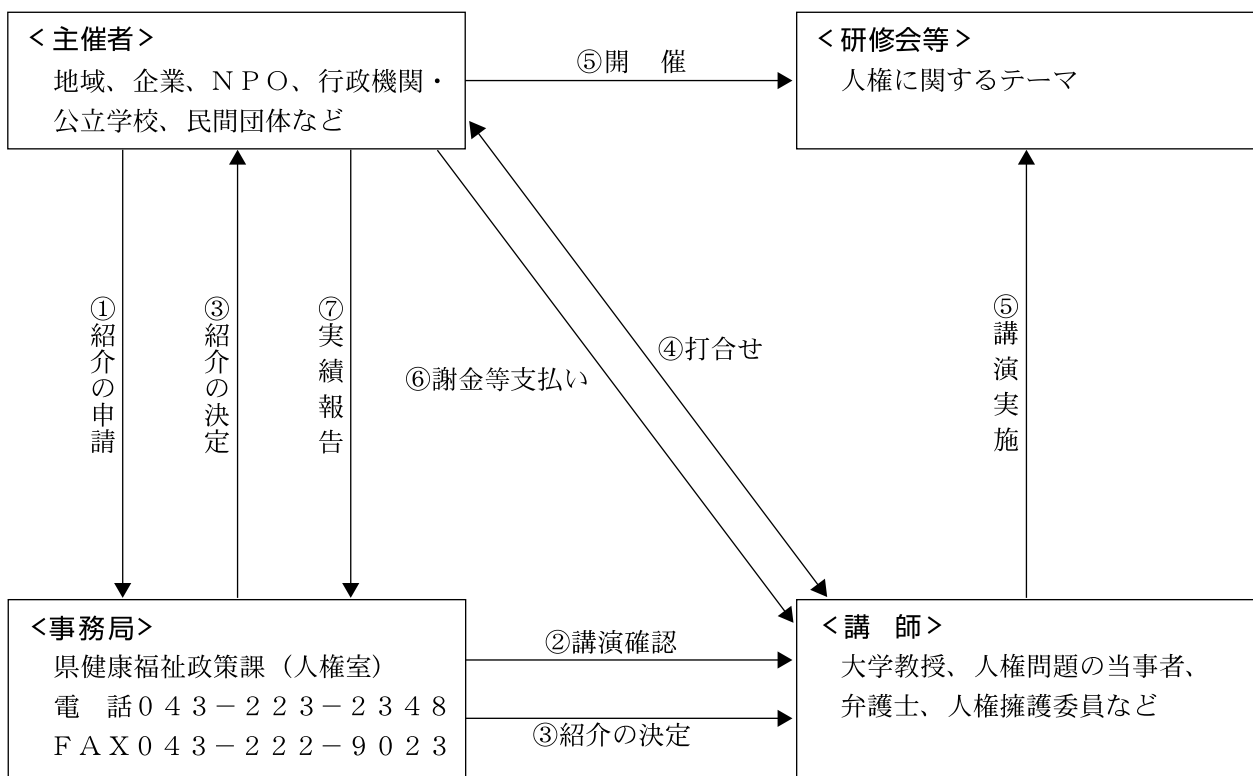
人権問題講師紹介事業実施要領

【流れ】

※まずは、お電話にてお問い合わせください。

- ①主催者が原則開催2ヶ月前までに県健康福祉政策課に紹介の申請
- ②県健康福祉政策課が講師に講演の可否を確認
- ③県健康福祉政策課が主催者に紹介の可否を回答
講演可能な場合は、県健康福祉政策課が主催者及び講師に紹介の決定を通知
- ④主催者と講師の間で詳細について打合せ
※パソコン、プロジェクター、マイク等の機材の使用を含め、講師と打合せを行い、
研修会等の準備をしてください。
- ⑤研修会等の開催
- ⑥主催者が講師に謝金等支払い
- ⑦主催者が実施後10日以内に実績を報告

【フロー図】



ちば人権出前講座 開催の流れ

〔実施要領〕

ちば人権出前講座事業実施要領

〔流れ〕

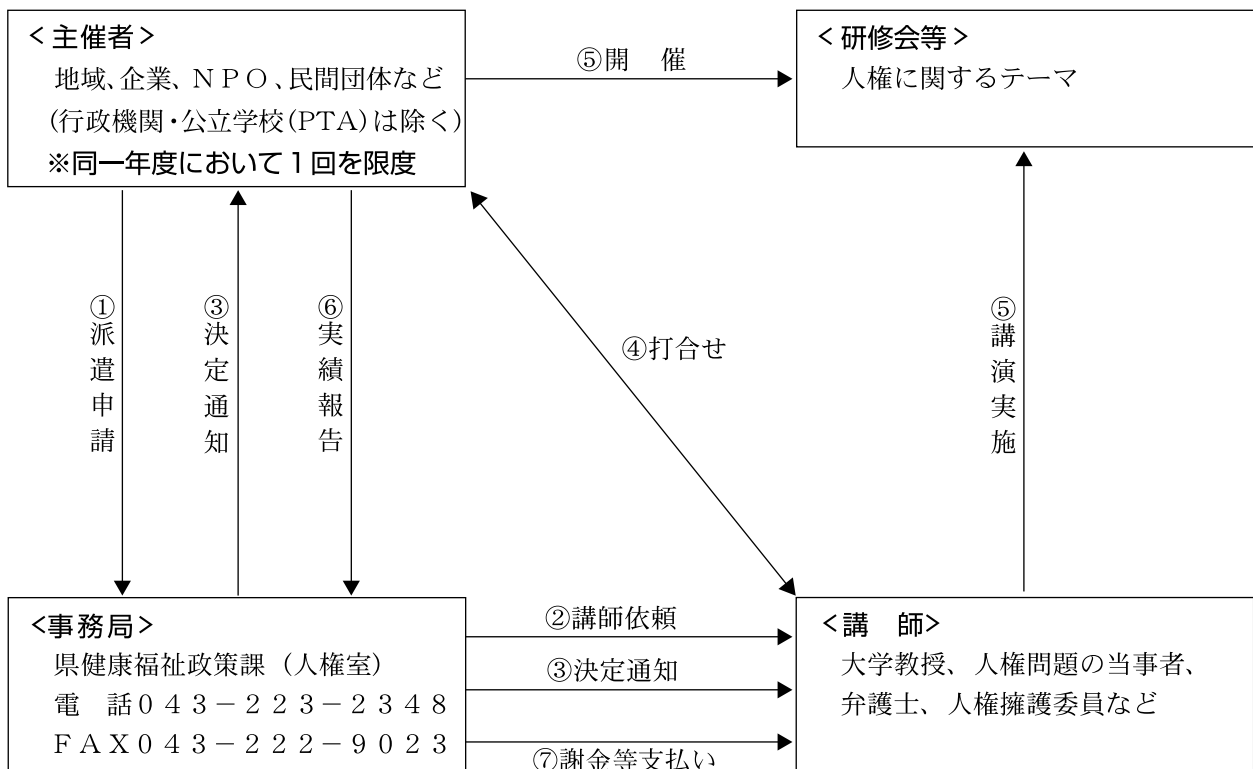
※まずは、お電話にてお問い合わせください。

- ①主催者が原則開催2ヶ月前までに県健康福祉政策課に派遣申請
- ②県健康福祉政策課が講師に講演等を依頼
- ③県健康福祉政策課が主催者及び講師に決定通知
- ④主催者と講師の間で詳細について打合せ

※パソコン、プロジェクター、マイク等の機材の使用を含め、講師と打合せを行い、研修会等の準備をしてください。

- ⑤研修会等の開催
- ⑥主催者が実施後10日以内に実績を報告
- ⑦県健康福祉政策課が講師に謝金等支払い

〔フロー図〕



人権問題研修会支援事業 担当講師一覧(講演分野別)

※印………人権全般について講演可能な講師

企業と人権	子ども	高齢者
市川 正廣 ……8 (いちかわ まさひろ) ※	石崎 一記 ……16 (いしざき かずき)	三上 健 ……9 (みかみ たつる) ※
岩出 誠 ……12 (いわで まこと)	伊藤 悟 ……8 (いとう さとる) ※	光元 和憲 ……16 (みつもと かずのり)
梅村陽一郎 ……12 (うめむら よういちろう)	内海崎貴子 ……9 (うちみざき たかこ) ※	水鳥川洋子 ……16 (みどりかわ ようこ)
小川 英郎 ……13 (おがわ ひでお)	小木曾 宏 ……16 (おぎそ ひろし)	諸富 祥彦 ……15 (もろとみ よしひこ)
門山 宏哲 ……8 (かどやま ひろあき) ※	門山 宏哲 ……8 (かどやま ひろあき) ※	諸橋 泰樹 ……8 (もろはし たいき) ※
小原 俊治 ……12 (こはら しゅんじ) ※	喜多 明人 ……15 (きた あきと)	山田 昌弘 ……14 (やまだ まさひろ)
濟木 昭宏 ……8 (さいき あきひろ) ※	木野 麗子 ……13 (きの れいこ)	山中多民子 ……9 (やまなか たみこ) ※
清水 建夫 ……18 (しみず たてお)	小柴 孝子 ……16 (こしば たかこ)	米田 修 ……16 (よねだ おさむ)
菅野 亮 ……12 (すげの あきら)	後藤 弘子 ……8 (ごとう ひろこ) ※	高齢者
長島 宏行 ……12 (ながしま ひろゆき) ※	小原 俊治 ……12 (こはら しゅんじ) ※	伊藤 悟 ……8 (いとう さとる) ※
中溝 明子 ……12 (なかみぞ あきこ)	小森美登里 ……15 (こもり みどり)	門山 宏哲 ……8 (かどやま ひろあき) ※
南川麻由子 ……11 (なんかわ まゆこ) ※	才村 純 ……15 (さいむら じゅん)	岸 恵子 ……17 (きし けいこ)
藤尾 健二 ……18 (ふじお けんじ)	佐藤 尚美 ……13 (さとう なおみ)	古賀 宣文… ……18 (こが のりふみ)
本田 真郷 ……10 (ほんだ まさと) ※	白谷 秀一 ……16 (しらたに しゅういち)	小原 俊治 ……12 (こはら しゅんじ) ※
松崎 英吾 ……17 (まつざき えいご) ※	滝川 律子 ……9 (たきかわ りつこ) ※	濟木 昭宏 ……8 (さいき あきひろ) ※
宮腰 直子 ……9 (みやこし なおこ) ※	武田さち子 ……15 (たけだ さちこ)	佐久間水月 ……11 (さくま みづき) ※
若林 源基… ……10 (わかばやし げんき) ※	徳永 雅子 ……13 (とくなが まさこ)	佐藤 尚美 ……13 (さとう なおみ)
	中溝 明子 ……12 (なかみぞ あきこ)	助川未枝保 ……10 (すけかわ みしほ) ※
女性	南川麻由子 ……11 (なんかわ まゆこ) ※	中田 光彦 ……10 (なかた みつひこ) ※
石川 佳代 ……14 (いしかわ かよ)	萩原 光 ……13 (はぎはら こう)	南川麻由子 ……11 (なんかわ まゆこ) ※
伊藤 悟 ……8 (いとう さとる) ※	花崎みさを ……13 (はなざき みさを)	服部万里子 ……17 (はっとり まりこ)
岩出 誠 ……12 (いわで まこと)	福本 朋子 ……10 (ふくもと ともこ) ※	松田 敏子 ……14 (まつだ としこ)
魚住 明代 ……14 (うおすみ あきよ)	松野 真 ……11 (まつの まこと) ※	山口 光治 ……17 (やまぐち こうじ)
内海崎貴子 ……9 (うちみざき たかこ) ※	馬渡 静枝 ……14 (まわたり しずえ)	山口 文代 ……15 (やまぐち ふみよ)
片岡 洋子 ……11 (かたおか ようこ) ※	光元 和憲 ……16 (みつもと かずのり)	湯川 智美 ……17 (ゆかわ さとみ)
	宮腰 直子 ……9 (みやこし なおこ) ※	
	諸橋 泰樹 ……8 (もろはし たいき) ※	
	山口 文代 ……15 (やまぐち ふみよ)	
	山田 昌弘 ……14 (やまだ まさひろ)	
	山中多民子 ……9 (やまなか たみこ) ※	

人権問題研修会支援事業 担当講師一覧(講演分野別)

※印………人権全般について講演可能な講師

障害のある人	被差別部落出身者	災害時の人権	その他
荒井 秀樹 ……………17 (あらい ひでき)	市川 正廣 ……………8 (いちかわ まさひろ) ※	山口 文代 ……………15 (やまぐち ふみよ)	福田村事件学習 市川 正廣 ……………8 (いちかわ まさひろ) ※
植野 圭哉 ……………18 (うえの けいや)	小原 俊治 ……………12 (こはら しゅんじ) ※	性的少数者	えん罪被害 泉澤 章 ……………19 (いずみさわ あきら)
門山 宏哲 ……………8 (かどやま ひろあき) ※	吉田あけみ ……………18 (よしだ あけみ)	阿部 輝夫 ……………19 (あべ てるお)	教育相談 伊藤 悟 ……………8 (いとう さとる) ※
岸 恵子 ……………17 (きし けいこ)	外国人	伊藤 悟 ……………8 (いとう さとる) ※	情報アクセシビリティ 植野 圭哉 ……………18 (うえの けいや)
古賀 宣文 ……………18 (こが のりふみ)	小原 俊治 ……………12 (こはら しゅんじ) ※	片岡 洋子 ……………11 (かたおか ようこ) ※	国際人権 後藤 弘子 ……………8 (ごとう ひろこ) ※
小柴 孝子 ……………16 (こしば たかこ)	佐藤 尚美 ……………13 (さとう なおみ)	加藤 慶 ……………19 (かとう けい)	刑事事件における人権 菅野 亮 ……………12 (すげの あきら)
小原 俊治 ……………12 (こはら しゅんじ) ※	白谷 秀一 ……………16 (しらたに しゅういち)	木野 麗子 ……………13 (きの れいこ)	家族の人権 (DV含む) 松田 敏子 ……………14 (まつだ としこ)
濟木 昭宏 ……………8 (さいき あきひろ) ※	慎 蒼健 ……………17 (しん ちゃんごん)	小原 俊治 ……………12 (こはら しゅんじ) ※	人間関係全般 馬渡 静枝 ……………14 (まわたり しずえ)
佐久間水月 ……………11 (さくま みづき) ※	菅野 亮 ……………12 (すげの あきら)	滝川 律子 ……………9 (たきかわ りつこ) ※	中国残留孤児、憲法 宮腰 直子 ……………9 (みやこし なおこ) ※
佐藤 尚美 ……………13 (さとう なおみ)	花崎みさを ……………13 (はなざき みさを)	南川麻由子 ……………11 (なんかわ まゆこ) ※	マスクミと人権 諸橋 泰樹 ……………8 (もろはし たいき) ※
清水 建夫 ……………18 (しみず たてお)	H I V感染者等	渡辺 大輔 ……………19 (わたなべ だいすけ)	言葉と人権、広告と人権、 啓発方法論 若林 源基 ……………10 (わかばやし げんき) ※
慎 蒼健 ……………17 (しん ちゃんごん)	伊藤 悟 ……………8 (いとう さとる) ※	刑を終えて出所した人	日本における人権思想の歴史 渡邊 惇 ……………11 (わたなべ つとむ) ※
助川未枝保 ……………10 (すけがわ みしほ) ※	加藤 慶 ……………19 (かとう けい)	岸 恵子 ……………17 (きし けいこ)	
菅野 亮 ……………12 (すげの あきら)	古賀 宣文 ……………18 (こが のりふみ)	後藤 弘子 ……………8 (ごとう ひろこ) ※	
高梨 憲司 ……………11 (たかなし けんじ) ※	ハンセン病元患者等	副田 一郎 ……………19 (そえた いちろう)	
舘山 聡 ……………18 (たてやま さとし)	古賀 宣文 ……………18 (こが のりふみ)	ホームレス	
徳永 雅子 ……………13 (とくなが まさこ)	犯罪被害者とその家族	副田 一郎 ……………19 (そえた いちろう)	
中田 光彦 ……………10 (なかた みつひこ) ※	井上保孝・郁美 ……………19 (いのうえ やすたか・いくみ)		
南川麻由子 ……………11 (なんかわ まゆこ) ※	後藤 弘子 ……………8 (ごとう ひろこ) ※		
萩原 光 ……………13 (はぎはら こう)	藤田きよ子 ……………9 (ふじた きよこ) ※		
藤尾 健二 ……………18 (ふじお けんじ)	インターネット		
松崎 英吾 ……………17 (まつざき えいご) ※	桑子 博行 ……………19 (くわこ ひろゆき)		
山田 晴子 ……………18 (やまだ はるこ)	田島 正広 ……………11 (たじま まさひろ) ※		
	南川麻由子 ……………11 (なんかわ まゆこ) ※		

人権問題研修会支援事業担当講師一覧(五十音順)

あ	阿部 輝夫……………19 (あべ てるお)	か	片岡 洋子……………11 (かたおか ようこ)	た	高梨 憲司……………11 (たかなし けんじ)	ま	松崎 英吾……………17 (まつざき えいご)
	荒井 秀樹……………17 (あらい ひでき)		加藤 慶……………19 (かとう けい)		滝川 律子……………9 (たきがわ りつこ)		松田 敏子……………14 (まつだ としこ)
い	石川 佳代……………14 (いしかわ かよ)		門山 宏哲……………8 (かどやま ひろあき)		武田さち子……………15 (たけだ さちこ)		松田 正樹……………15 (まつだ まさき)
	石崎 一記……………16 (いしざき かずき)		神尾真知子……………14 (かみお まちこ)		田島 正広……………11 (たじま まさひろ)		松野 真……………11 (まつの まこと)
	泉澤 章……………19 (いずみさわ あきら)	き	岸 恵子……………17 (きし けいこ)		館山 聡……………18 (たてやま さとし)		馬渡 静枝……………14 (まわたり しずえ)
	市川 正廣……………8 (いちかわ まさひろ)		喜多 明人……………15 (きた あきと)	と	徳永 雅子……………13 (とくなが まさこ)	み	三上 健……………9 (みかみ たつる)
	伊藤 悟……………8 (いとう さとる)		木野 麗子……………13 (きの れいこ)	な	長島 宏行……………12 (ながしま ひろゆき)		光元 和憲……………16 (みつもと かずのり)
	井上 保孝・郁美……………19 (いのうえ やすたか・いくみ)		清田乃り子……………14 (きよた のりこ)		中田 光彦……………10 (なかた みつひこ)		水鳥川洋子……………16 (みどりかわ ようこ)
	岩出 誠……………12 (いわで まこと)	く	桑子 博行……………19 (くわこ ひろゆき)		中溝 明子……………12 (なかみぞ あきこ)		宮腰 直子……………9 (みやこし なおこ)
う	植野 圭哉……………18 (うえの けいや)	こ	古賀 宣文……………18 (こが のりふみ)		南川麻由子……………11 (なんかわ まゆこ)	も	諸富 祥彦……………15 (もろとみ よしひこ)
	魚住 明代……………14 (うおすみ あきよ)		小柴 孝子……………16 (こしば たかこ)	は	萩原 光……………13 (はぎはら こう)		諸橋 泰樹……………8 (もろはし たいき)
	内海崎貴子……………9 (うちみざき たかこ)		後藤 弘子……………8 (ごとう ひろこ)		服部万里子……………17 (はっとり まりこ)	や	山口 光治……………17 (やまぐち こうじ)
	梅村陽一郎……………12 (うめむら よういちろう)		小原 俊治……………12 (こはら しゅんじ)		花崎みさを……………13 (はなざき みさを)		山口 文代……………15 (やまぐち ふみよ)
お	小川 英郎……………13 (おかわ ひでお)		小森美登里……………15 (こもり みどり)	ふ	福沢 恵子……………10 (ふくざわ けいこ)		山田 晴子……………18 (やまだ はるこ)
	小木曾 宏……………16 (おぎぞ ひろし)	さ	濟木 昭宏……………8 (さいき あきひろ)		福本 朋子……………10 (ふくもと ともこ)		山田 昌弘……………14 (やまだ まさひろ)
			才村 純……………15 (さいむら じゅん)		藤尾 健二……………18 (ふじお けんじ)		山中多民子……………9 (やまなか たみこ)
			佐久間水月……………11 (さくま みづき)		藤田きよ子……………9 (ふじた きよこ)	ゆ	湯川 智美……………17 (ゆかわ さとみ)
			佐藤 尚美……………13 (さとう なおみ)	ほ	本田 真郷……………10 (ほんだ まさと)	よ	吉田あけみ……………18 (よした あけみ)
		し	清水 建夫……………18 (しみず たてお)				米田 修……………16 (よねだ おさむ)
			白谷 秀一……………16 (しらたに しゅういち)			わ	若林 源基……………10 (わかばやし げんき)
			慎 蒼健……………17 (しん ちゃんこん)				渡辺 大輔……………19 (わたなべ だいすけ)
		す	助川未枝保……………10 (すけがわ みしほ)				渡邊 惇……………11 (わたなべ つとむ)
			菅野 亮……………12 (すげの あきら)				
		そ	副田 一朗……………19 (そえだ いちろう)				

人権問題研修会支援事業に係る担当講師

①主な講演分野 ②講師氏名 ③現職等 ④主な講演テーマ ⑤講演地域

①人権全般、女性、子ども、高齢者、HIV感染者等、同性愛者（LGBT）の人権、性教育、教育相談

②伊藤 悟（いとう さとる）

③すこたんソーシャルサービス代表、千葉県教育委員会スクールアドバイザー、東北芸術工科大学講師

④性と人権／子どもと人権（とくに学校現場で）／多様な性を生きる（人間の数だけ生き方がある）／LGBTとは・入門／同性愛者（LGBT）と共に生きる／人権感覚をみがく／アサーティブ・トレーニング／人権を大事にする職場づくり／人権を尊重する教育実践

⑤県内全域

①人権全般、企業人権、子ども、高齢者、障害のある人

②門山 宏哲（かどやま ひろあき）※人権問題講師紹介のみ

③弁護士

④企業（会社）と人権／障害者の人権問題／企業の危機管理と人権

⑤県内全域

①人権全般、企業人権、高齢者、障害のある人

②濟木 昭宏（さいき あきひろ）

③弁護士

④高齢者虐待／障がいのある人の人権／企業と人権

⑤県内全域

①人権全般、女性、子ども、犯罪被害者とその家族、刑を終えて出所した人、非行少年、国際人権

②後藤 弘子（ごとう ひろこ）

③千葉大学大学院社会科学研究院教授

④少年非行／犯罪被害者と人権／子どもの人権／女性と人権

⑤県内全域

①人権全般、企業人権、同和問題（部落差別）、福田村事件学習

②市川 正廣（いちかわ まさひろ）

③多文化共生・人権ネットワーク代表、福田村事件追悼慰霊碑保存会代表

④差別と人権を考える／人権・同和問題（部落差別）／企業における人権学習／福田村事件フィールドワーク

⑤県内全域

①人権全般、女性、子ども、マスコミと人権

②諸橋 泰樹（もろはし たいき）

③フェリス女学院大学文学部教授

④ジェンダーとは／メディアリテラシーとジェンダー／DV、デートDVとは／男女共同参画社会とは／男おひとりさまの介護と看護体験／ジェンダーとメディアについてのワークショップ／ジャーナリズムとメディア／ネット社会とコミュニケーション／広報とジェンダー表現／セクシュアルハラスメント防止研修

⑤県内全域

①人権全般、DV、虐待、女性、子ども、青少年、親、支援者、地域行政担当者

- ②山中 多民子（やまなか たみこ）
- ③DV・虐待予防研究会代表、臨床心理士、公認心理師、産業カウンセラー、DV防止教育講座ファシリテーター、DV加害者更生プログラムファシリテーター
- ④それって”愛”なの？若者のためのDV予防セミナー／DVと児童虐待～支援者に求められる知識とスキル／DV家庭における親、子どもへの支援／さわやかな自己主張～アサーティブネス／DV加害者更生に関するセミナー
- ⑤県内全域

①人権全般、女性、子ども

- ②内海崎 貴子（うちみざき たかこ）
- ③川村学園女子大学教育学部特別専任教授、川村学園女子大学大学院特別専任教授
- ④女性の人権（DV、セクハラ等）／スクール・セクシュアル・ハラスメント／子どもの性的権利／男女平等教育（差別体験授業）／セクシュアル・マイノリティと学校教育
- ⑤千葉・市原、葛南、東葛飾、印旛、香取地域

①人権全般、女性、子ども、男性、多様な性の方々（生活の中での人権）

- ②滝川 律子（たきがわ りつこ）
- ③ENJOY CAP（エンジョイ キャップ）代表
- ④「子どもCAP」：子どもがいじめ・誘拐・チカン・虐待等の暴力から自分を守る方法（クラス単位で実施）／「おとなCAP」：人権を劇で楽しく学び、子どもをサポートするために大人ができること＝「傾聴」のペアワークをし、子どもの相談ののり方や、自己肯定感の高め方を学ぶ。／「教職員CAP」：「おとなCAP」に加え、子どもが虐待を打ち明けた時の話の聞き方、被虐待児のサインや共通する心理 ※CAP（キャップ Child Assault Prevention）＝子どもへの暴力防止プログラム。子どもを暴力の被害者・加害者・傍観者にしないプログラム／アウェア デートDV防止プログラム（中・高生、大学生、一般向け）
- ⑤県内全域

①人権全般、女性、中国残留孤児、労働問題、憲法、主権者教育

- ②宮腰 直子（みやこし なおこ）
- ③弁護士
- ④人権とは何か／働く権利について／女性の人権を考える／セクハラ・パワハラ／中国残留孤児問題から日本社会を考える／憲法って何？
- ⑤県内全域

①人権全般、女性、犯罪被害者とその家族

- ②藤田 きよ子（ふじた きよこ）
- ③人権擁護委員、（公社）千葉犯罪被害者支援センター相談員
- ④様々な人権問題／女性の人権／犯罪被害者支援
- ⑤県内全域

①人権全般、子ども

- ②三上 健（みかみ たつる）
- ③（公財）日本ユニセフ協会広報・アドボカシー推進室シニアマネージャー
- ④子どもの権利を守るユニセフの活動／人権とは何か／子どもにやさしいまちづくり（国連SDGsとの関係も考慮する）／児童の権利に関する条約（通称：子どもの権利条約）の世界的拡がり
- ⑤県内全域

①主な講演分野 ②講師氏名 ③現職等 ④主な講演テーマ ⑤講演地域

①人権全般、女性、子ども

- ②福本 朋子（ふくもと ともこ）
- ③千葉県ユニセフ協会事務局長
- ④ユニセフとは／SDGsとは一ひとりひとりができることー／世界の子どもたちの現状／子どもの権利条約について
- ⑤県内全域

①人権全般、高齢者、障害のある人、認知症高齢者

- ②助川 未枝保（すけがわ みしほ）
- ③NPO法人千葉県主任介護支援専門員ネットワーク理事長、千葉県認知症介護指導者、地域密着型サービス事業所リーベン鎌ヶ谷
- ④認知症高齢者の権利擁護／成年後見制度、日常生活自立支援事業、介護保険制度／身体拘束廃止、虐待
- ⑤県内全域

①人権全般、高齢者、障害のある人、介護

- ②中田 光彦（なかた みつひこ）
- ③社会福祉士、介護福祉士、ケアマネジャー
- ④女性も男性もいっしょに介護／高齢者介護は「制度の活用」「こつ」「遊び心」／高齢者虐待を防止するために
- ⑤県内全域

①人権全般、企業人権

- ②本田 真郷（ほんだ まさと）
- ③弁護士
- ④高齢化社会の人権問題／CSR
- ⑤県内全域

①人権全般、企業と人権、言葉と人権、広告と人権、啓発方法論

- ②若林 源基（わかばやし げんき）
- ③（公財）人権教育啓発推進センター 特任講師
- ④企業が人権に取り組む意味／言葉・コミュニケーションと人権／広告表現と人権／啓発の新しい視点～コミュニケーションから考える人権のとらえ方・伝え方～
- ⑤県内全域

①人権全般、女性

- ②福沢 恵子（ふくざわ けいこ）
- ③ジャーナリスト、日本女性学習財団理事
- ④働く人の人権／女性の人権／私らしく生きる・働くために
- ⑤千葉・市原、葛南地域

①人権全般、障害のある人

- ②高梨 憲司 (たかなし けんじ)
- ③社会福祉士、特定非営利活動法人千葉市視覚障害者協会副理事長
- ④条例が街を変える(障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例) / 人権と福祉(福祉教育) / 心豊かに生きる地域社会をめざして
- ⑤県内全域

①人権全般、インターネット上の人権問題

- ②田島 正広 (たじま まさひろ)
- ③弁護士
- ④差別表現等のインターネット上の人権問題への対応 / 人権教育～多様な価値観の相互調整への理解
- ⑤千葉・市原、葛南、東葛飾地域

①人権全般

- ②渡邊 惇 (わたなべ つとむ)
- ③弁護士、元千葉県人権擁護委員連合会会長
- ④日本における人権思想の歴史 / 差別の本質と対応
- ⑤千葉、葛南、東葛飾地域

①人権全般、女性、子ども、高齢者、LGBT、障害のある人、ハラスメント、ネットトラブル、コンプライアンス

- ②南川 麻由子 (なんかわ まゆこ)
- ③弁護士
- ④LGBT(性の多様性) / 高齢者(後見、虐待、老後に備える) / ハラスメント(セクハラ、マタハラ、パワハラ) 防止 / SNSトラブル防止 / 身近な法律相談 / 人権全般
- ⑤県内全域

①人権全般、障害福祉、高齢者福祉、権利擁護

- ②佐久間 水月 (さくま みづき)
- ③千葉県弁護士会弁護士
- ④人権 / 共生社会 / 障害者虐待防止 / 障害者差別解消 / 高齢者虐待防止 / 意思決定支援(コミュニケーション)
- ⑤県内全域

①人権全般、女性、LGBT

- ②片岡 洋子 (かたおか ようこ)
- ③千葉大学教育学部名誉教授
- ④セクシュアルハラスメント防止 / 性暴力防止 / LGBT 差別・偏見解消
- ⑤県内全域

①人権全般、女性、子ども、青少年、加害者

- ②松野 真 (まつの まこと)
- ③昭和学院短期大学人間生活学科こども発達専攻教授
- ④デートDV / DV / 児童虐待
- ⑤県内全域

①主な講演分野 ②講師氏名 ③現職等 ④主な講演テーマ ⑤講演地域

①人権全般、企業、福祉、被差別部落出身者、女性、子ども、高齢者、障害のある人、外国人、LGBT、コミュニケーション、コンプライアンス、メンタルヘルス、公務員倫理

②小原 俊治 (こはら しゅんじ)

③公益財団法人東京都人権啓発センター 人権研修講師、東京都登録講師派遣事業 研修講師、茨城県生涯学習 講師、元東京都社会福祉事業従事者人権研修 講師、元三菱化学株式会社(現三菱ケミカル株式会社)人権室長(資格:産業カウンセラー、心理相談員、交流分析士インストラクター、第一種衛生管理者)

④人権・同和問題の解決に向けて、企業と人権(CSR、ビジネスと人権に関する指導原則、ダイバーシティ、SDGsなど)、公正採用選考と人権、ハラスメントの理解と防止、ハラスメント防止応用編～ハラスメントをなくす方策を探る、「虐待防止法」(子ども、高齢者、障がい者)の理解と防止、虐待防止と身体拘束適正化の推進、虐待防止応用編～虐待をなくす方策を探る、障害者差別解消法・改正障害者雇用促進法の理解、LGBT(性的なマイノリティ)と人権、コミュニケーションと人権、メンタルヘルス～過剰なストレスをなくし健康な職場生活を、公務員倫理～常に倫理を守って行動を、コンプライアンスと人権、相談窓口(相談担当者・相談員)養成

⑤県内全域

①企業人権、女性、子ども

②中溝 明子 (なかみぞ あきこ)

③弁護士

④セクシュアルハラスメント/パワーハラスメント/CSR/子どもの人権/DV/少年非行、虐待問題

⑤県内全域

①企業人権、女性

②岩出 誠 (いわで まこと)

③弁護士、東京都立大学法科大学院講師、前・青山学院大学客員教授
明治学院大学大学院法と経営学研究科客員教授

④セクシュアルハラスメント/パワーハラスメント/企業と人権

⑤県内全域

①企業人権、障害のある人、外国人、刑事事件における人権

②菅野 亮 (すがの あきら)

③弁護士、千葉市精神医療審査会委員、日弁連刑事弁護センター委員長、刑事調査室嘱託

④企業におけるハラスメント防止対策/企業におけるコンプライアンス体制の確立/精神障害者と刑事事件

⑤県内全域

①企業人権

②梅村 陽一郎 (うめむら よういちろう)

③弁護士、千葉大学大学院非常勤講師、千葉商科大学大学院客員教授、千葉家庭裁判所家事調停委員

④個人情報、プライバシー/インターネットに関わる問題

⑤県内全域

①人権全般、企業人権

②長島 宏行 (ながしま ひろゆき)

③千葉人権啓発企業連絡会代表幹事

④企業と人権/働く人の人権

⑤県内全域

①労働問題全般

- ②小川 英郎 (おがわ ひでお)
- ③弁護士
- ④ハラスメント／過労死過労自殺／非正規労働／リストラ、解雇
- ⑤県内全域

①女性、子ども、高齢者、障害のある人、外国人

- ②佐藤 尚美 (さとう なおみ)
- ③浦安市視覚障害者の会・トパーズクラブ設立者、浦安市障害者異文化交流の会・ジュエリーボックス設立者、訪問介護サービス事業・エメラルドサポート(株)代表取締役社長
- ④突然、障害者になった自分と家族の生活の変化／家族の愛が支える再起／必要とされて生きることができる／心のバリアフリー
- ⑤葛南地域

①女性（母子保健）、子ども（虐待防止）、障害のある人（精神保健）

- ②徳永 雅子 (とくなが まさこ)
- ③徳永家族問題相談室室長、保健師、精神保健福祉士
- ④児童虐待と人権問題、ネットワークづくり、虐待予防／ドメスティックバイオレンスの対応、事例のスーパービジョン／家族の中の暴力、アルコール依存症等アディクション問題
- ⑤県内全域

①人権としての性(子育て中の親子、支援者対象 小中学生対象の出前授業)／デートDV防止セミナー(中・高の生徒及び大学生対象)

- ②木野 麗子 (きの れいこ)
- ③グループSEC (セック) 代表～Sexuality Education in Community 地域で“性共育”をつくる会～
- ④親子 de “性共育”(からだを動かしながら楽しく学ぶ(地域の子育て世代対象))「デートDV防止プログラム」～お互いを尊重する関係づくり～(小学生高学年・中学生・高校生・大学生対象)／「DV基礎講座～DVとは何か／DV家庭と児童虐待～」(一般市民・教職員向け)／いのちと性と人権(小学校)／「わたしの誕生・プライベートゾーン・性の多様性‘自分らしく’」(低学年向け)／「大人に向かうココロとカラダの変化(二次性徴・性の多様性)」(中学年向け)／SDGs達成の柱(G5)、社会で取り組む「ジェンダー平等教育」(高学年向け)
- ⑤柏市、千葉県内近隣都市

①女性、子ども、外国人

- ②花崎 みさを (はなざき みさを)
- ③児童養護施設「野の花の家」統括施設長、母子生活支援施設「FHA こすもす」統括施設長、児童家庭支援センター「ファミリーセンターヴォイラ」統括施設長、社会福祉法人一粒会理事長
- ④虐げられた子どもたちの姿から～入所児童を通してみえる児童虐待とDVの現状／外国人を含む家族への援助のあり方
- ⑤県内全域

①女性、子ども、障害児

- ②萩原 光 (はぎはら こう)
- ③シャローム共育相談室主宰、子育て支援WEBサイト「びっくりさんの子育て相談室」代表、愛着支援技術研究会代表
- ④心を抱きしめると子育てが変わる～親子で一緒に育っていけばいい～／子育てママのためのメンタルヘルズ講座～心の余裕を取り戻す癒しのレッスン～／“自由で孤独”な時代の子育て～いま、親と子に何が起きているのか～／発達が心配な子どもの育て方
- ⑤県内全域

①主な講演分野 ②講師氏名 ③現職等 ④主な講演テーマ ⑤講演地域

①女性、子ども、人間関係全般

- ②馬渡 静枝 (まわたり しずえ)
- ③特定非営利活動法人ウィメンズカウンセリングちば
- ④相手も自分も尊重するコミュニケーション (理解するための聴き方・話し方) /
相談者を尊重する相談の基本姿勢 / デートDVについて (教師向け、生徒向け、一般向け) /
セクハラ防止研修 / 中学生のためのコミュニケーション講座 / 親のためのコミュニケーション講座
- ⑤県内全域

①女性、子ども、家族

- ②山田 昌弘 (やまだ まさひろ)
- ③中央大学文学部教授
- ④男女共同参画 / 格差社会 / 少子化 / 婚活支援
- ⑤県内全域

①女性、高齢者、家族

- ②松田 敏子 (まつだ としこ)
- ③NPO法人高齢社会をよくする女性の会監事、ちば菜の花会世話人代表、
千葉県公社等情報公開合同検討委員
- ④ジェンダー平等 / 女性の人権 / 家族の人権 (DV 含む) / 高齢者の人権
- ⑤県内全域

①女性、市民、企業、中学・高校生及びPTA

- ②石川 佳代 (いしかわ かよ)
- ③キャリアカウンセラー (CDA キャリア・ディベロプメント・アドバイザー)、元さいたまゴールド・
シアター団員、練馬区リサイクルセンター、ボランティア (環境・子ども)
- ④女性のキャリア支援 / 仕事と育児・家事の両立支援 / SDGs No5 ジェンダー平等を実現しよう /
キャリア・デザイン、キャリア教育 (男女問わず)
- ⑤県内全域

①女性

- ②魚住 明代 (うおすみ あきよ)
- ③城西国際大学国際人文学部教授
- ④ヨーロッパの家族問題 / ジェンダー教育
- ⑤県内全域

①女性

- ②神尾 真知子 (かみお まちこ)
- ③日本大学法学部特任教授
- ④男女雇用平等 / 仕事と家庭の両立 / 男女共同参画社会 / 育児・介護休業法
- ⑤県内全域

①女性

- ②清田 乃り子 (きよた のりこ)
- ③弁護士、元千葉県男女共同参画苦情処理委員、元千葉県DV防止被害者支援基本計画管理委員会委員、
日本弁護士連合会両性の平等に関する委員会委員、認定特定非営利活動法人DV被害者支援活動促進のための基金理事、全国母子寡婦福祉団体協議会外部理事、特定非営利活動法人千葉性暴力被害
支援センターちさと理事
- ④DV / セクシュアルハラスメント / 男女共同参画 / 育児・介護休業法
- ⑤県内全域

①女性、高齢者、男女共同参画と災害・復興

- ②山口 文代（やまぐち ふみよ）
- ③NPO法人パートナーシップながれやま理事
- ④ジェンダー平等と社会のあり方／男女共同参画の視点で避難所運営／命と暮らしを守る避難所運営
- ⑤県内全域

①子ども

- ②喜多 明人（きた あきと）
- ③早稲田大学名誉教授
- ④子ども支援のまちづくり／子どもの権利条約と教育改革／安全・安心の学校とまちづくり
- ⑤県内全域

①いじめ問題

- ②小森 美登里（こもり みどり）※人権問題講師紹介のみ
- ③特定非営利活動法人ジェントルハートプロジェクト理事、
元文部科学省「いじめ問題アドバイザー」、滋賀県いじめ問題対策連絡協議会メンバー
- ④(子ども向け) 優しい心が一番大切だよ／(大人向け)「いじめって何ですか？」～いじめに対する大人の認識を考える～／(教員向け) いじめ予防と対策のための〈チーム学校〉をつくる
- ⑤県内全域

①子ども、ソーシャルワーク

- ②才村 純（さいむら じゅん）
- ③東京通信大学名誉教授
- ④子ども虐待／子どもの権利擁護／ソーシャルワーク
- ⑤県内全域

①子ども、教職員、PTA、一般、いじめ等の相談員

- ②武田 さち子（たけだ さちこ）※人権問題講師紹介のみ ※講演時期について要問い合わせ
- ③教育評論家、(一社)ここから未来理事、全国柔道事故被害者の会 アドバイザー、日本教育法学会会員
- ④いじめは心と命に対する暴力です／あなたは子どもの心と命を守れますか！／いじめから子どもを守るために大人がすべきこと
- ⑤県内全域

①男女共同参画、育児、教育

- ②松田 正樹（まつだ まさき）
- ③男も女も育児時間を！連絡会事務局長
- ④男性と育児／理系好きの女子の育て方
- ⑤県内全域

①子ども

- ②諸富 祥彦（もろとみ よしひこ）
- ③明治大学文学部教授
- ④子どもの心を育てる／いじめから子どもを守る／教室に正義を／子どもの心が見えますか
- ⑤千葉・市原、葛南、東葛飾地域

①主な講演分野 ②講師氏名 ③現職等 ④主な講演テーマ ⑤講演地域

①子ども

- ②米田 修（よねだ おさむ）
- ③特定非営利活動法人千葉こどもサポートネット理事長
- ④暮らしの中の子どもの人権を考える
- ⑤県内全域

①子ども、障害のある人

- ②小柴 孝子（こしば たかこ）
- ③元神田外語大学客員教授／千葉大学子どものこころ発達教育センター特任研究員
- ④いじめから子どもを守る／子どもの発達／子どものメンタルヘルス／子育て
- ⑤県内全域

①子ども虐待、少年非行、社会的養護、相談援助

- ②小木曾 宏（おぎそ ひろし）
- ③東京経営短期大学こども教育学科教授
- ④子ども虐待防止ネットワーク／子ども虐待と少年非行／社会的養護施設の子ども達／少年司法と児童福祉の連携／「子どもの権利条約」と人権擁護
- ⑤県内全域

①子ども

- ②石崎 一記（いしざき かずき）
- ③東京成徳大学応用心理学部教授
- ④いじめ／不登校／虐待
- ⑤千葉・市原、葛南、東葛飾地域

①子ども、女性

- ②光元 和憲（みつもと かずのり）
- ③ちば心理教育研究所長
- ④子ども虐待／DV被害
- ⑤県内全域

①子ども

- ②水鳥川 洋子（みどりかわ ようこ）
- ③特定非営利活動法人 子どもセンター帆希 理事
- ④児童虐待と子どもの心の発達／要保護児童対策地域協議会
- ⑤県内全域

①外国につながる子ども達へのサポート

- ②白谷 秀一（しらたに しゅういち）
- ③NPO法人多文化フリースクールちば理事長
- ④外国につながる子ども達の高校進学と高校での支援
- ⑤県内全域

①高齢者、障害のある人で罪に問われた人

- ②岸 恵子 (きし けいこ)
- ③特定非営利活動法人生活サポート千葉 千葉県地域生活定着支援センターセンター長、社会福祉士、保護司
- ④罪を犯した障害者・高齢者への福祉による生活支援／被疑者、被告人段階にある人の支援
- ⑤県内全域

①高齢者福祉、成年後見制度、権利擁護、虐待防止

- ②山口 光治 (やまぐち こうじ)
- ③淑徳大学総合福祉学部教授
- ④高齢者への虐待を防ぐために／安心した老後のために今できることは／男性介護者を支えるために
- ⑤県内全域

①高齢者

- ②湯川 智美 (ゆかわ さとみ)
- ③社会福祉法人六親会 (りくしんかい) 常務理事、淑徳大学総合福祉学部兼任講師、日本医科大学看護専門学校非常勤講師
- ④身体拘束廃止について／高齢者の虐待防止、権利擁護について
- ⑤県内全域

①高齢者福祉、身体拘束廃止、虐待防止

- ②服部 万里子 (はっとり まりこ)
- ③服部メディカル研究所長、NPO渋谷介護サポートセンター理事長
- ④介護保険の現状と方向性／高齢者福祉、身体拘束廃止にむけて／虐待防止と介護者支援
- ⑤県内全域

①障害のある人、外国人

- ②愼 蒼健 (しん ちゃんごん)
- ③東京理科大学 教養教育研究院長・教授
- ④障害のある人の人権とは～障害とは何だろうか～／在日朝鮮人の人権問題をその歴史から考える
- ⑤千葉・市原、葛南、東葛飾地域

①障害のある人 (パラリンピック、障害者スポーツ)

- ②荒井 秀樹 (あらい ひでき) ※人権問題講師紹介のみ
- ③パラリンピックノルディックスキー日本チーム ゼネラルマネージャー、北海道エネルギー(株) パラスキ部 監督、公益財団法人日本パラスポーツ協会 評議員、特定非営利活動法人 日本障害者スキー連盟 常任理事、WPNS 世界パラノルディックスキー連盟 コーチアドバイザー、VIRTUS 国際知的障害者スポーツ連盟スキー委員会委員長、星槎道都大学経営学部 特任教授、北翔大学客員教授
- ④パラリンピックの最前線から／パラリンピック金メダルへのセオリー／パラリンピックの光と影、そして未来へ／障害のある選手と向き合って／パラスキー 25 年の軌跡と未来
- ⑤県内全域

①人権全般、企業人権、障害のある人

- ②松崎 英吾 (まつざき えいご)
- ③特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会専務理事兼事務局長、国際視覚障害者スポーツ連盟 理事、一般財団法人インターナショナル・ブラインドフットボール・ファウンデーション代表理事
- ④ブラインドサッカー／障がい者スポーツの経営／偏見の仕組み／アンコンシャス・バイアス／ダイバーシティ・マネジメント
- ⑤県内全域

①主な講演分野 ②講師氏名 ③現職等 ④主な講演テーマ ⑤講演地域

①障害のある人、働くうつの人

- ②清水 建夫（しみず たてお）
- ③弁護士
- ④障害のある人・うつの方の雇用と労働問題
- ⑤県内全域

①障害者就業支援・生活支援

- ②藤尾 健二（ふじお けんじ）
- ③千葉障害者就業支援キャリアセンター長、障害者就業・生活支援センター長
- ④障害者雇用における合理的配慮について
- ⑤県内全域

①障害のある人

- ②山田 晴子（やまだ はるこ）
- ③特定非営利活動法人ちば MD エコネット理事長
- ④共に学び共に生きる地域社会づくりに取りくむ NPO 活動／「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」を地域で活かすには／障害のある子の学校生活や地域生活をサポートする NPO 活動～ノーマライゼーション学校支援事業から～（千葉県と NPO との協働事業）
- ⑤県内全域

①障害のある人（発達障害）

- ②館山 聡（たてやま さとし）※人権問題講師紹介のみ
- ③千葉県発達障害者支援センターセンター長
- ④発達障害者の特性理解
- ⑤県内全域

①障害のある人、情報アクセシビリティ、聴覚障害者の文化歴史、情報コミュニケーション

- ②植野 圭哉（うえの けいや）
- ③社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会理事長
- ④情報アクセシビリティについて／手話言語と人権／情報コミュニケーション（聴覚障害）／聴覚障害者の言語、文化、歴史、制度
- ⑤県内全域

①高齢者・障害のある人・HIV感染者・ハンセン病元患者等

- ②古賀 宣文（こが のりふみ）
- ③ケースマネジメントオフィススマイルリンク主任介護支援専門員、社会福祉士、相談支援専門員
- ④難病障害者の医療介護と人権
- ⑤千葉、市原地域、印旛地域

①被差別部落出身者

- ②吉田 あけみ（よしだ あけみ）
- ③特別養護老人ホーム勤務
- ④被差別部落出身者
- ⑤県内全域

① HIV 感染者等、性同一性障害のある人、同性愛者

- ②加藤 慶（かとう けい）
- ③東京通信大学人間福祉学部専任講師、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師
- ④男性同性愛者への HIV 感染予防及び地域ケア／性同一性障害者・同性愛者への社会的支援／性的マイノリティの子どもたちへの対応
- ⑤県内全域

①性同一性障害のある人（その家族・学校・職場）セックス・カウンセリング

- ②阿部 輝夫（あべ てるお）
- ③あべメンタルクリニック院長、浦安ジェンダークリニック委員長、日本精神神経学会性同一性障害に関する委員会委員、GID 学会理事、日本性科学会顧問
- ④性別違和／セックスレス／セクシャルマイノリティ
- ⑤県内全域

①ホームレス、刑を終えて出所した人、生活困窮者全般

- ②副田 一郎（そえだ いちろう）
- ③特定非営利活動法人生活困窮・ホームレス自立支援ガンバの会理事長
- ④ホームレスの人権～ホームの回復をめざして～／ホームレスとハウスレス／路上での「生」／生活困窮者の現状／若者の貧困問題／高齢者の貧困／子どもの貧困／女性の貧困／居住の支援
- ⑤県内全域

①犯罪被害者とその家族

- ②井上 保孝・郁美（いのうえ やすたか・いくみ）
- ③「飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会」幹事
- ④東名高速酒酔いトラック事故で子ども二人を失って～いのちの大切さを伝えるために～／いのちの重さを伝えたい～飲酒運転の根絶をめざして～／犯罪被害者遺族になって感じたこと
- ⑤県内全域

①インターネットによる差別表現への対応

- ②桑子 博行（くわこ ひろゆき）
- ③（通信業界）違法情報等対応連絡会・主査、プロバイダ責任制限法ガイドライン等検討協議会・顧問 ほか
- ④インターネットにおける人権侵害への対応／ネット社会における権利侵害に対する通信業界の取り組み／インターネット・携帯・スマホの安全利用について
- ⑤県内全域

①えん罪被害（再審・誤判）

- ②泉澤 章（いずみさわ あきら）
- ③弁護士
- ④なぜえん罪が起きるのか／どうすればえん罪被害をなくせるのか
- ⑤県内全域

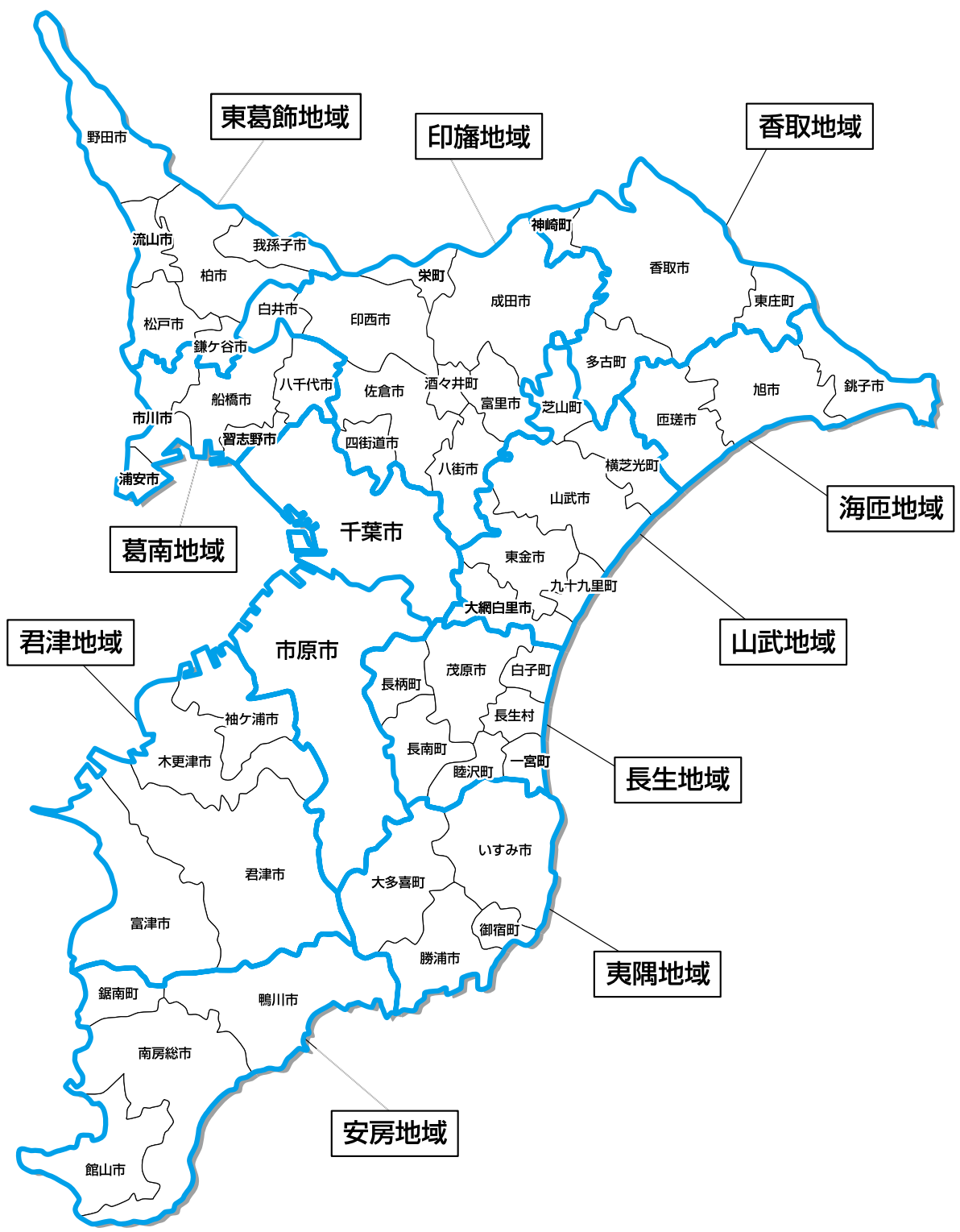
①性的少数者、子ども

- ②渡辺 大輔（わたなべ だいすけ）
- ③埼玉大学基盤教育研究センター准教授
- ④性の多様性（性的指向・性自認等、LGBTQ+）と人権／性の多様性と教育／ジェンダー・セクシュアリティ教育／包括的性教育
- ⑤県内全域

講演地域マップ

54市町村 (37市16町1村)

令和5年3月1日現在



人権問題講師紹介事業実施要領（抜粋）

（趣旨）

第1条 この要領は、地域、企業、NPO、行政機関、その他の民間団体等が人権をテーマとする研修会や講演会等（以下「研修会等」という。）を開催するにあたり、研修会等の対象者に合わせた適切な講師を選択し、効果的な研修会等が実施できるよう、県が行う各人権問題の当事者を含む講師情報の提供について必要な事項を定める。

（対象となる研修会等）

第2条 講師を紹介する研修会等は、地域、企業、NPO、行政機関、その他の民間団体等が主催する人権をテーマとする研修会等で、次の各号に掲げる事項に該当するものとする。

- （1）県民の人権問題に関する知識の普及及び意識の高揚等、県で実施する人権施策の推進に資すると認められるものであること。
- （2）千葉県内で開催されるものであること。
- （3）主として千葉県内に居住する者又は千葉県内に通勤する者を対象として開催されるものであること。
- （4）参加者が概ね30人以上のものであること。
- （5）講師の講演時間が概ね45分を超え120分以内であること。
- （6）政治活動、宗教活動及び営利活動を目的としないものであること。

（紹介の申請）

第3条 講師の紹介を受けようとする主催者は、原則として当該紹介を受けようとする研修会等を実施する2ヶ月前までに、「人権問題講師紹介申請書（様式第1号）」により千葉県健康福祉部健康福祉政策課長（以下「健康福祉政策課長」という。）に申請しなければならない。

（紹介の決定等）

第4条 前条の規定による申請があった場合は、健康福祉政策課長は第2条第1項各号に該当するかどうかを審査し、該当すると認めるときは、講師紹介の可否について、「人権問題講師紹介等通知書」により、原則として申請書を受理した日から14日以内に申請者に回答するものとする。

2 健康福祉政策課長は、前項の規定により講師の紹介を行うことを決定したときは、「人権問題講師紹介等通知書」により、直ちに該当講師に通知するものとする。

（結果の報告）

第5条 講師の紹介を受けた主催者は、当該研修会等の実施結果を「人権問題講師紹介実施結果報告書（様式第3号）」により、研修会等を実施した日から10日以内に、健康福祉政策課長に報告するものとする。

（経費負担）

第6条 講師に対する講演料や交通費、研修会等実施に係る会場使用料等については、全て主催者が負担するものとする。

様式第1号

人権問題講師紹介申請書

年 月 日

千葉県健康福祉部健康福祉政策課長 様

〒

主催者住所
 主催者名称
 代表者職氏名
 担当者職氏名
 電 話
 F A X

人権問題講師紹介事業実施要領第3条の規定により次のとおり講師の紹介を申請します。

研修会等の名称	
研修会のテーマ及び分野	
希望講師氏名	第1希望 第2希望 第3希望
講演希望日時	第1希望 年 月 日 () 時 分から 時 分まで 第2希望 年 月 日 () 時 分から 時 分まで 第3希望 年 月 日 () 時 分から 時 分まで
希望講師と希望日時が共に複数ある場合の優先順位	講師優先・日程優先
講演場所	(所在地)
受講対象者及び予定人数	
謝金希望額 ※直接交渉を希望される場合は記載不要	円 (交通費：込み・別途支給)

※派遣場所を明記した図を添付すること

人権問題講師紹介実施結果報告書

年 月 日

千葉県健康福祉部健康福祉政策課長 様

主催者住所
 主催者名称
 代表者職氏名
 担当者職氏名
 電 話

人権問題講師紹介事業実施要領第5条の規定により、次のとおり研修会等の実施結果を報告します。

研修会等の名称	
実施日時	年 月 日 () 時 分 から 時 分 まで
講師氏名	
実施場所	
受講対象者	
受講者数	
研修会等の成果	

※研修会資料等の参考資料を添付すること

様式第1号

ちば人権出前講座講師派遣申請書

年 月 日

千葉県健康福祉部健康福祉政策課長 様

〒

主催者住所
 主催者名称
 代表者職氏名
 担当者職氏名
 電 話
 F A X

ちば人権出前講座事業実施要領第3条の規定により次のとおり講師の派遣を申請します。

研修会等の名称	
研修会のテーマ及び分野	
派遣希望の日時	年 月 日 () 時 分から 時 分まで
派遣場所	(所在地)
受講対象者及び予定人数	
希望講師氏名	
その他要望事項	

※派遣場所を明記した図を添付すること

ちば人権出前講座実施結果報告書

年 月 日

千葉県健康福祉部健康福祉政策課長 様

主催者住所
 主催者名称
 代表者職氏名
 担当者職氏名
 電 話

ちば人権出前講座事業実施要領第5条の規定により、次のとおり研修会等の実施結果を報告します。

研修会等の名称	
実施日時	年 月 日 () 時 分 から 時 分 まで
講師氏名	
実施場所	
受講対象者	
受講者数	
研修会等の成果	

※研修会資料等の参考資料を添付すること

ちば人権出前講座事業実施要領（抜粋）

（趣旨）

第1条 この要領は、全ての人自分らしい生き方のできる社会を実現することを目的とし、差別意識や偏見をもたない「心のバリアフリー」を達成するため、人権をテーマとした研修会や講習会等を開催する団体等への講師派遣について必要な事項を定める。

（派遣の対象）

第2条 講師を派遣する研修会等は、地域、企業、NPO、その他の民間団体等が主催する人権をテーマとした研修会等で、次の各号に掲げる事項に該当するものとする。ただし、国及び地方公共団体が主催するものを除く。

- （1）県民の人権問題に関する知識の普及及び意識の高揚等、県で実施する人権施策の推進に資すると認められるものであること。
- （2）千葉県内で開催されるものであること。
- （3）主として千葉県内に居住する者又は千葉県内に通勤する者を対象として開催されるものであること。
- （4）参加者が概ね30人以上のものであること。
- （5）講師の講演時間が概ね45分を超え120分以内であること。
- （6）政治活動、宗教活動及び営利活動を目的としないものであること。

2 研修会等を主催する者（以下「主催者」という。）が同一である研修会等に対する講師の派遣は、前項の規定にかかわらず、同一年度において原則として1回を限度とする。

（派遣の申請）

第3条 講師の派遣を受けようとする主催者は、原則として当該派遣を受けようとする研修会等を実施する2ヶ月前までに、「ちば人権出前講座講師派遣申請書（様式第1号）」により千葉県健康福祉部健康福祉政策課長（以下「健康福祉政策課長」という。）に申請しなければならない。

（派遣の決定等）

第4条 前条の規定による申請があった場合は、健康福祉政策課長は第2条第1項各号に該当するかどうかを審査し、該当すると認めたときは「ちば人権出前講座講師派遣等通知書」により申請者に通知するものとする。

2 健康福祉政策課長は、前項の規定により講師の派遣を行うことを決定したときは直ちに該当講師に「ちば人権出前講座講師派遣等通知書」により派遣要請を行うものとする。

（結果報告）

第5条 講師の派遣を受けた主催者は、該当派遣を受けた研修会等を実施した日から10日以内に、当該研修会等の実施結果を「ちば人権出前講座実施結果報告書（様式第3号）」により健康福祉政策課長に報告するものとする。

（経費負担）

第6条 知事は、予算の範囲内において、講師に対して謝金を支払うものとする。ただし、派遣された講師が公務員の場合はこの限りではない。

2 前項の規定により知事が負担する経費の支払いに関する事務は、千葉県健康福祉部健康福祉政策課が行う。

人権啓発DVD貸出のご案内

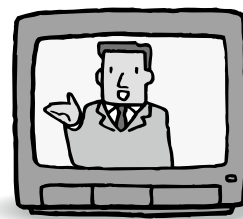
貸出無料（送料はご負担いただきます）

千葉県では、県民の皆さんに人権についての正しい知識と認識を深めていただくため、人権啓発DVDの貸出を行っています。

職場での研修や、学校での児童・生徒向けの上映をはじめ、少人数でのご利用も可能ですので、ぜひご活用ください。

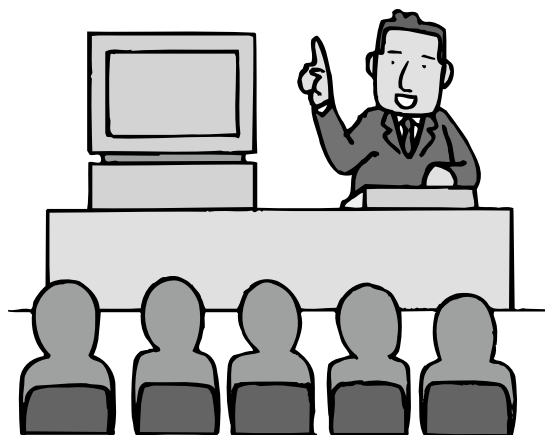
〔利用方法〕

- (1) 利用にあたっては、電話での予約が必要です。県健康福祉政策課まで電話で予約してください。その際、貸出しを希望するDVDの番号と題名、会社又は所属、氏名、電話番号をお伺いします。
- (2) 予約が済みましたら、39ページの「貸出申込書」に必要事項を記入のうえ、メール・FAX等にて県健康福祉政策課宛てに送付してください。
- (3) 貸出本数は、原則として一度に2本まで、貸出期間は原則として1週間、最大でも2週間となります。
- (4) 貸出方法は、県健康福祉政策課まで取りに来ていただくか、ゆうパック（着払い）での郵送です。
- (5) 使用後は、40ページの「使用報告書」に必要事項を記入の上、DVDの返却時に提出してください。（郵送で返却される場合は、品名欄に「ワレモノ」、「下積み厳禁」とご記載ください。）
- (6) 貸出期間中は、善良な管理のもとにDVDを使用してください。万一、紛失又は破損した場合は、費用を負担していただきます。



〔貸出を行っているDVD〕

- DVDソフト113本、VHSビデオ48本、DVD-R3本、CD-ROM1本を用意しています。（令和5年3月現在）
- それぞれの題名と内容は、「人権啓発DVD一覧」をご覧ください。
- 「人権啓発DVD一覧」の最新情報は千葉県ホームページで閲覧できます。



人権啓発DVD一覧

令和4年3月現在

最新DVD

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
270	子どもインターネット	スマイリーキクチと考えるインターネットの正しい使い方	小学校高学年向けの、インターネットリテラシーを培うための作品です。実際にインターネット上で誹謗中傷の被害に遭われたスマイリーキクチさんの事例を基に、被害者にも加害者にもならない、正しいインターネットの使い方を学びます。 <字幕・副音声版付き> (16分) 令和4年度	○	
269	同和問題	今そこにいる人と、しっかり出会う—同和問題—	同和問題について理解を深めると同時に、同和問題をモチーフとして「人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくか」についてのヒントが込められた、ドラマ形式の作品です。 <字幕・副音声版付き> (24分) 令和3年度	○	
268	子どもLGBT 性的マイノリティ	はじめて学ぶLGBTs ①男らしい色？女らしい色？ (小学校低～中学年向け)	LGBTs や性的指向・性自認を初めて学ぶ小学校低～中学年向けに、アニメーションにより描かれた色鉛筆と人間との物語を通じて、思い込みや偏見にとらわれることの無意味さに気づき、自分らしくあることの素晴らしさ、他者を尊重する姿勢を学びながら、「多様性」を理解するように描かれています。多様性を肯定的にとらえる感性の芽を育む機会となることが期待されています。※教員向け映像付き<字幕版付き> (38分) 令和3年度	○	
267	子どもLGBT 性的マイノリティ	LGBTs の子どもの命を守る学校の取組 ①危機管理としての授業の必要性 (教職員向け)	LGBTs に関する授業の実現を目指し、学校としてできることを模索していく一人の教師の姿がドラマ形式で描かれています。当事者である児童生徒が傷つかないような教員の実践や学校のあり方が提案されているほか、日常における当事者への配慮、カミングアウトがあった場合の対応例などについて取り上げられています。 <字幕版付き> (38分) 令和3年度	○	
266	子どもインターネット	スマホは情報モラルが大切 2巻：もう一度よく考えよう！写真や動画の投稿	「個人情報流出」「炎上」のテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成されています。SNS に写真や動画を投稿する際には、個人が特定できる情報が潜んでいたり、社会上・モラル上問題がある内容を含んでいることもあります。視聴した生徒(ドラマでは中学生が舞台です)が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルを身につけることを狙いとしています。(18分) 令和3年度	○	
265	子どもインターネット いじめ	スマホは情報モラルが大切 1巻：ネットいじめをしない！ SNS での出会いに気をつけよう！	「ネットいじめ」「SNS での出会い」のテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成されています。SNS を利用する上では、正しく使用しないと相手を傷つけたり、自分の身に危害が及ぶこともあります。視聴した生徒(ドラマでは中学生が舞台です)が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルを身につけることを狙いとしています。「ワークシート」付き (25分) 令和3年度	○	
264	企業ハラスメント	職場のパワハラ対策シリーズ③パワハラと指導の違いを学ぶ	本作品は、パワハラをテーマにした作品であり、2020年6月施行のパワーハラスメント防止法に準拠し、指導方法の具体的事例、防止策等がドラマ形式でまとめられています。「業務上必要かつ相当な範囲を超える」言動という観点から、なぜその言動がパワハラになるのか、あるいはならないのかを4つの事例で考えています。 <字幕版付き> (26分) 令和3年度	○	
263	ハンセン病	ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～	ハンセン病問題に関する理解を深め、偏見や差別のない社会の実現について考えるための人権啓発動画です。隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。※公益財団法人人権教育啓発推進センターのYouTube「人権チャンネル」でも視聴できます。「活用の手引き」付き<字幕・副音声版付き> (34分) 令和2年度	○	

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHS ビデオ
262	企業	許すな「えせ同和行為」～ あなたの会社を不当な要求 から守ろう～	「えせ同和行為をはじめとする不当要求行為」の主な事例をドラマ形式で具体的に紹介し、その心構えと対策をわかり易く紹介しています。 令和2年度経済産業省中小企業庁委託事業 ※公益財団法人人権教育啓発推進センターのYouTube「人権チャンネル」でも視聴できます。「活用の手引き」付き(36分)令和2年度	○	
261	同和問題	ともに生きる私たちの未来 「部落差別解消法」がめざ すもの	部落差別解消法の解説と部落差別をなくすため、あらゆる活動にチャレンジする若者達の姿を描いた作品です。「部落差別解消推進法」ができた背景の現実社会とネット上で起きている新たな差別実態を明らかにする一方で、被差別部落にルーツを持つことに誇りと自信を持って活動する若者たちを紹介しています。※ミニ解説書付き<字幕版付き>(38分)令和2年度	○	
260	道徳	忍たま乱太郎のがんばるし かないさシリーズ	NHKでおなじみの「忍たま乱太郎」が活躍する教材アニメーション。「道徳」の教材としてご活用いただけるとともに、小学校低学年向けの人権啓発、行事などで上映する幼児向けアニメーションとしても幅広くご利用いただけます。全3タイトルが1本のDVDに収められています。(各タイトルは番号140～142に記載)※「指導のポイント」(PDF資料付き)(10分×3タイトル)令和2年度	○	
259	外国人 LGBT 障害者 災害時の人権	シェアしてみたらわかった こと	外国人、性自認・性的指向、外から見えにくい障害のある人、災害時の人権をテーマにしたドラマ形式の作品です。当事者と時間、空間、思いをシェアすることで「初めて気づくこともある」ことが描かれています。各テーマのドラマの後には専門家の解説、当事者の声も収録されています。※活用の手引き付き<字幕・副音声収録>(46分)令和2年度	○	
258	企業 ハラスメント	ハラスメントを生まないコ ミュニケーション グレー ゾーン事例から考える	一見、コミュニケーションが良好に見える職場にも、ハラスメントの落とし穴はひそんでいます。もしかしたら、普段の何気ない言動が、知らぬ間にハラスメントになっているかもしれません。DVDでは6つの事例をもとに、それぞれの立場の考え方や気づきのポイントが示してあり、職場でのコミュニケーションのあり方を考えることができます。※解説書・ワークシート付き<字幕・副音声版付き>(25分)令和2年度	○	
257	ハンセン病	こんにちは金泰九さん ハンセン病から学んだこと	法務大臣賞を受賞した「ハンセン病から学んだこと」という人権作文を脚色し映像化したものです。作品の中で「ハンセン病を正しく知って正しく伝えることの大切さ」が伝えられています。<字幕版付き>(25分)令和2年度	○	
256	企業 ハラスメント	考えよう！ハラスメント vol.4 パワハラを学ぶ ～基礎から防止対策まで～	本作品では、パワハラの被害や同僚から相談を受けた時の対応、相手のモチベーションをアップさせる指導法等についてイラストやデータを豊富に盛り込んでわかりやすく解説しています。2019年6月に女性活躍・ハラスメント規制法が公布され、パワハラの防止が事業主の措置義務となりました。法律と指針の概要とポイントが本編の後に追加されていますのでご活用ください。<字幕付き>(25分)令和2年度	○	
255	企業 ハラスメント	考えよう！ハラスメント vol.3 セクシュアルハラスメント	本作品では、「どのようなことがセクハラに該当するか」豊富な事例とともに、実際の事件、相談例、防止策等がまとめられています。2019年6月に女性活躍・ハラスメント規制法が公布され、パワハラの防止が事業主の措置義務となりました。法律と指針の概要とポイントが本編の後に追加されていますのでご活用ください。<字幕付き>(23分)令和2年度	○	
254	戦争	涙に浮かぶ記憶 戦争を次世代へ伝えて	法務大臣賞を受賞した「戦争を次世代へ伝えて」という人権作文を脚色し映像化したものです。平和は与えられるものではなく、一人ひとりが作り上げていくものであることが訴えられています。<字幕版付き>(28分)令和元年度	○	
253	同和問題	部落の心を伝えたい シリーズ第32巻 ネット差別を許すな！	差別情報の拡散、部落地名総監の公開などネットを悪用した部落差別の現実について講演会の内容を編集し描いています。ネット社会の危険性と構造を解き明かし、行政、企業、個人でのネット対策の提起がされています。<字幕版付き>(28分)令和元年度	○	

人気DVD

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
252	子ども虐待	防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える	日常の子育ての中で起こしがちな問題点を示し、子どもの虐待を防ぐために私たちができることをドラマ形式で描いています。<字幕版付き> (25分) 令和元年度	○	
251	子ども若者	君が、いるから	母親からの心理的虐待に悩む主人公が人々のふれあいを通して新たな価値観に気づいていくことを描いた人権啓発ドラマです。若者が一人ひとりの生き方を尊重できるようになること、児童虐待やいじめ等の発生予防として地域の関りについて考えることができます。<字幕・副音声版付き> (33分) 令和元年度	○	
250	障害者	障害のある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために	障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取組などが紹介されています。障害のある人もない人も誰もが住みよい社会をつくるためにはどうしたらよいか、「障害のある人と人権」について考えることができます。※活用の手引きつき<字幕・副音声版付き> (33分) 令和元年度	○	
249	企業	企業活動に人権的視点を2 会社や地域の課題を解決するために	企業活動にCSRや人権的視点を取り入れている5つの事例について前回と異なるテーマを、組織の経営者や関係者へのインタビュー、実際の取組の様子、従業員や地域の人々の声などをドキュメンタリーで紹介しています。各事例の取組のポイントや企業活動に人権的視点を取り入れることによるメリット等を専門家が解説しています。※「取組概要とポイント」冊子付き(全97分、各事例約15～20分、解説9分)<字幕・副音声入り>令和元年度	○	
248	企業 ハラスメント	わからないから、確かめ合う ～コミュニケーション～	ハラスメントや差別的取り扱い(外国人、障害者、LGBT、同和、働き方(育児時短))等、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に上げ、それらに共通する解決策として「コミュニケーション」を提示し、誰もが暮らしやすい社会を目指す短編のドラマ形式で描かれています。※解説書・チェックシート付き<字幕・副音声版付き> (29分) 30年度	○	
247	同和問題	そんなの気にしない ～同和問題～	同和地区出身者に対する誤解や偏見について、主人公の悩みと気づきを通して、「正しい知識と理解」、「相手を信じる心」の大切さを描いた、ドラマ形式で描かれています。また、人権課題の背景についての解説があり、わかりやすくまとめられています。※解説書・チェックシート付き<字幕・副音声版付き> (17分) 30年度	○	
246	いじめ	いじめ 一歩ふみ出す勇気 (中学生向け)	いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救うことで、いじめ解決のために一歩ふみ出すことの大切さをドラマ形式で描いています。ドラマの登場人物の立場を自分に置き換えることで、自分がその人物ならどうするか、生徒たちが主体的に考え、議論するための教材です。※指導の手引書・ワークシート付き<字幕版付き> (19分) 30年度	○	
245	性的マイノリティ	性的少数者(LGBT)への セクシュアルハラスメント	職場における性的少数者に対するセクシュアルハラスメントの問題について、性的少数者とは何か正しく理解し、事例を通して職場で抱える問題(カミングアウトをする、または、されたとき)の対応について、解説付きで構成されています。※概要説明書付き(29分) 30年度	○	
244	企業 ハラスメント	企業と人権 職場からつくる 人権尊重社会	企業がなぜ人権に取組む必要があるのか、企業に関わる主な人権課題であるパワハラやセクハラ、LGBT・障害のある人・外国人に対する差別や偏見、えせ同和行為について、対処のポイントや先進事例を取り上げ、ドラマと解説を交え、職場内で実施する研修会等で活用しやすいようにまとめられています。※活用の手引付き<字幕(日本語)・副音声入り> (40分) 29年度	○	
243	人権全般	“尊重する”から始めよう～ 公正採用選考の基本を学ぶ～	採用選考における不適切な質問を行った事例を取り上げ、公正な採用基準の基本的な考え方や採用選考時に配慮すべき事項について、その原点である同和問題、性的マイノリティの問題を例に人権尊重のこころを学ぶ内容となっています。<字幕・副音声入り> (13分) 29年度	○	

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
242	同和・LGBT	光射す空へ (アニメ) (中学生以上向け)	同和地区・被差別部落と呼ばれる地区の出身者や住民、性同一性障害や性的指向における少数派の人々、若年性認知症と診断された人々に対する誤解や偏見について、主人公である大学生たちの悩みと学びを通して、「正しい知識と理解」、「多様性の受容と尊重」の大切さを描いたアニメーション映画となっています。また、人権課題の背景についての解説があり、わかりやすくまとめられています。<字幕・副音声入り> (本編 32分、解説 14分) 29年度	○	
241	企業 人権全般	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすのかということ、ハラスメント、障害のある人、外国人、LGBTなどの人権課題について、事例を取り上げながらドラマ形式で分かりやすく描かれています。※解説・チェックシート付き<字幕・副音声入り> (25分) 29年度	○	
240	いじめ コミュニケーション	むしむし村の仲間たち (アニメ) (小学校低学年向け)	誰でも苦手なこともあれば、得意なこともあります。お互いの違いを認め、相手の気持ちを思いやり、仲間と助け合っていくことの大切さを伝える内容のアニメ作品です。外見や能力が異なる昆虫キャラクター達が登場し、子ども達が楽しく学んでいくことができます。(13分) 29年度	○	
239	性的マイノリティ	誰もがそのひとらしく —LGBT—	主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBT(性的少数者)の人たちが見えてくるストーリーで、チャプターごとにドラマと振り返り解説が展開していく形で構成されています。LGBTの問題は他人事ではなく、違いを認め合い誰もがその人らしく生きることの大切さを改めて考える内容です。※解説・チェックシート付き<字幕・副音声入り> (20分) 29年度	○	
238	人権全般 外国人 障害者	わたしたちが伝えたい、大切なこと ～アニメで見る全国中学生 人権作文コンテスト入賞作品～	「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品を原作として制作されたアニメーションで、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気付きのプロセスを描いています。3つのアニメーション「差別のない世界へ」「手伝えることはありますか」「共に生きるということ」を通して、「人権ってなんだろう」と自分自身の問題として考える内容となっています。※活用の手引付き<字幕(日本語・英語)・副音声入り> (31分) 28年度	○	
236	外国人	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	日本に入国する外国人が増える中、外国人に対する様々な人権問題も起きています。また、いわゆるヘイトスピーチといわれる特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動が社会問題化しており、多文化共生社会の実現を困難なものとする要因となっています。身近に起こる問題を描いた3つのドラマ(家庭・地域、職場、学校)から、「外国人と人権」について考えます。※活用の手引付き<字幕(日本語・英語)・副音声入り> (30分) 28年度	○	
235	インターネット	スマホの安全な使い方教室 (中・高校生向け)	近年急速に普及しているスマートフォンの危険性と安全な利用法について、無料通話アプリやSNSなどの投稿サイトを利用することで生じる様々な問題や個人情報の取り扱いを、ドラマとナビゲーターによって具体的に解説しています。※指導の手引書付き(23分) 28年度	○	
234	企業 人権全般	フェアな会社で働きたい	職場のハラスメント問題について、人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業における人権のあり方についてわかりやすく紹介する内容となっています。※<字幕副音声入り> (25分) 28年度	○	

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
233	人権全般	その人権問題わたしならどうする? 地域編	人間が人間らしく生きる権利、人権。それが侵害される場面が、私たちの生活の中に存在しています。本作品は、さまざまな人権問題(障がい者・ホームレス・外国人・性同一性障害・同和問題)を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどう行動するかを考える視聴者参加型の内容となっています。※指導の手引き付き(29分) 28年度	○	
232	道徳子ども	ココロ屋(アニメ)(小学生向け)	「ココロ」とは何か、この謎に向かい合うためのヒントとなる優れた児童文学を原作に、「自分の心を大切にし、相手の心も大切に」という、人権教育の基本的な考え方を伝える内容となっています。作品に登場する「優しいココロ」や「素直なココロ」については、アサーション(コミュニケーション技法の1つで、「人は誰でも自分の意思や要求を表明する権利がある」との立場に基づく適切な自己表現のこと)の考え方を児童に伝えるツールになります。※ワークシート(PDF形式)付き(25分) 28年度	○	
231	人権全般	カラフル	両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げています。子どもの就職や結婚、LGBTを題材として取り上げており、誰もが多様性を認めるカラフルな人生を送るために話し合うことのできるドラマ教材です。※解説書&ワークシート付き<字幕入り>(31分) 28年度	○	
230	企業ハラスメント	「パワハラになる時ならない時」第1巻 パワーハラスメント4つの判断基準	パワハラとなる可能性のある言動とそのジャッジのポイントを事例で示し、分かりやすく解説しています。業務に絡んで発生することの多いパワハラ。パワハラの認定は業務や日頃の人間関係のあり方によって大きく異なります。パワハラになる時とならない時との違いには、どのような判断基準があるのか、定義と4つの要件を事例から読み解いていく内容となっています。(25分) 28年度	○	
229	障害者	暮らしを拓(ひら)く	障害者グループホームとは、様々な障害を持った方々が自分らしく地域で暮らしていくための一つの方法です。様々な人たちの支援を受けながら数人で共同生活を送っています。色々な偏見や問題を乗り越えて、あるグループホームが開業に至るまでの物語を描いています。(35分) 28年度(H 24.3作成)	○	
228	人権全般	すべての人々の幸せを願って~国際的視点から考える人権~	4つの人権課題(女性、子ども、障害、外国人)とそれぞれに関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介しています。主な対象者:中学生以上~一般 ※活用の手引き付き(35分) <字幕・副音声入り> 27年度	○	
227	人権全般	人権啓発ワークショップ事例集 ワークショップをやってみよう~参加型の人権教室~	ワークショップ(参加型の人権教室)を企画する際の参考となる実施例(人権全般、障害のある人、外国人・多文化共生、インターネットと人権)を充実させた、実践的なガイドブック及びワークショップで活用できる参加者向けの視聴覚教材(DVD・資料集付き)。アニメ(17分50秒) <字幕・副音声入り> 27年度	○	
226	ハンセン病	ハンセン病問題~過去からの証言、未来への提言	ハンセン病に関する基本的な知識、歴史的経緯、当時の社会情勢、そして、人権という視点から問題の本質について、学識者や関係者、当事者のインタビューを軸に解説しています。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる映像(ドラマ)が収録されています。※活用の手引き付き(人権教育・啓発担当者向け:56分、一般向け:20分) <字幕・副音声入り> 27年度	○	

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
225	同和問題	未来への伝言 千葉県同和問題啓発ビデオ	千葉県内の被差別部落当事者の方々へのインタビューを通じて1998年に製作された映像をDVD化したものです。このドキュメンタリー映像の中で差別体験を語ってくれた方々は、勇気を持って部落差別と闘ってきた人々です。差別投書、結婚差別、学校での差別、部落差別の歴史と被差別部落の生活、同和行政や同和教育、そして被差別部落外の若者たちの声。同和問題解決の糸口ともなる入門映像です。(50分) 27年度	○	
224	インターネット	自分を守る！SNSの安全な使い方 (中高生向け)	本作品は高校生が主人公のドラマ形式で、SNSとは具体的に何が危ないのか？プロフは信用できるのか？SNSは匿名なのか？という事など、勘違いしていたり、正確な知識がなかったりするとやっと思いながらも身近な事例を通して考え、学んでいきます。中高生が自分の事に置き替えながら見ることができる教材となっています。(22分) 27年度	○	
223	人権全般	くらしの中の人権問題 地域編	日常生活において、人権を考える機会は多くはありません。しかし、私たちの身の回りには、様々な人権問題があります。障害のある人、外国人、ホームレスに焦点を当て、日常生活における人権侵害の場面をドキュメンタリー形式のドラマで見せながら、人権侵害とはどうして起こるのか、防ぐには何が大切かを視聴者に考えさせる内容の教材となっています。※ワークシート付き(20分) <字幕入り> 27年度	○	
222	企業	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅱ 個に向き合い、伝え合う	あらゆる場面で職場の多様性が進む現代社会では、企業で働くメンバーが相手の‘多様性(個)’に目を向け、尊重するコミュニケーションをとることが必要となってきました。外国人社員や障害のある社員等が登場し、企業の多様化が原因で発生する人権課題とその解決のヒントをドラマ形式で分かりやすく解説します。※解説書・ワークシート・ドラマシナリオ付き(25分) <字幕入り> 27年度	○	
219	性的マイノリティ	あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権	性的マイノリティという言葉をご存知でしょうか？私たちは日常的に、男性・女性という二つの枠組みでいろいろな事を考えがちですが、実際の性・セクシュアリティはもっと豊かで多様なものです。性的マイノリティについて人権の視点から理解していただくことをねらいとし、性的マイノリティ理解の入門編として制作されています。※活用の手引付き(30分) <字幕・副音声入り> 27年度	○	
217	同和問題	同和問題～過去からの証言、未来への提言～ / 同和問題 未来に向けて	同和問題に焦点を当て、地方公共団体、企業等様々な団体における人権教育・啓発に携わる職員等が身につけておくべき同和問題の歴史的経緯・当時の社会情勢・問題の本質等について、関係者の証言や解説を中心にわかりやすく簡潔にまとめられています。また、一般市民への啓発を対象とした短編も併せて収録されており、さまざまな場で活用していただける作品となっています。※活用の手引付き(61分/19分) <字幕・副音声入り> 26年度	○	
216	企業 人権全般	新・人権入門	職場の人権について考えるのが難しい時代です。共に働く人間の年代や性別、国籍も多様化(ダイバーシティ)が進み、メールやSNSの発達などコミュニケーションをとる方法も変化しています。LGBTを理解する、外国人と働く、障害者へ配慮する、表現と人権について考える・・・など、企業の人権担当者から取材した実際の出来事を16のショートドラマとして構成し、その中にどんな人権課題が含まれていたのか、視聴者とドラマの出演者が一緒に学び、考えることができる教材となっています。※解説書・ワークシート・ドラマシナリオ付き(25分) <字幕入り> 26年度	○	
215	いじめ	悩まずアタック！脱・いじめのスパイラル	いじめの防止対策推進法が成立したことを機に、法務省が主催する全国中学生人権作文コンテストの中で、法務大臣政務官賞を受賞した「いじめのスパイラル」をドラマで映像化したものです。実際にいじめにあって悩み苦しんだある女子中学生が、なんとか周囲の人々に悩みを告白するきっかけをつかみ、いじめ問題を解決していく、一つの手がかりを提示する内容となっています。いじめられたときは一人で悩まず、いかに勇気を出して周囲の大人に悩みを告白し、解決の道を探ってもらうことが大切であることを伝えます。(33分) <字幕入り> 26年度	○	

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
212	障害者	無関心ではいけない！障害者の人権 障害者差別解消法を理解する	「障害者差別解消法」への理解を深めてもらうため、具体的に、視覚障害者、聴覚障害者、車椅子の方の日常を通して、障害を理由にした直接差別、障害を理由にしない間接差別、合理的配慮を怠った場合の差別について考えていくものです。人は誰でも老化によって足腰が弱ってきたり、視力や聴力が衰え、障害者と同じような不自由を感じる可能性があります。誰もが不自由を感じない社会環境づくりこそが、障害者の人権を守っていく第一歩であることを訴えています。(24分) <字幕入り> 26年度	○	
211	いじめ 人権全般	imagination 想う つながる 一步ふみだす	いじめを受けている人、いじめをしている人、部落差別を受けている人、差別をしている人、発達障害のある人、発達障害のことを誤解している人、そしてそれらの問題は自分とは関係ないと思っている人・・・あなたは、どうですか？あるラジオ局を舞台に、番組に寄せられた相談として、いじめ問題、部落差別問題、障害者の人権問題についてとりあげており、理解を深めるとともに、それらを身近に考えることができるような内容となっています。※活用の手引付き(34分) <副音声・字幕入り> 26年度	○	
210	障害者	秋桜の咲く日	「違い」を認めないことによって、差別は始まるといえます。「目に見えない違い」の一つとして発達障害をとりあげています。特別養護老人ホームで働く主人公と、そのまわりの人々との関係を通じて、違いを理解し認め合うことの大切さや、「多様性」=ダイバーシティについて考えさせられる、ドラマ仕立てのストーリーとなっています。(34分) <副音声・字幕入り> 26年度	○	
209	企業 ハラスメント	“どう叱る” “どう育てる” パワーハラスメントにならない指導のポイント	管理職と部下がそれぞれの立場で語るドラマを通して職場の事例を紹介しながら、「パワハラにならない指導法」や「良好なコミュニケーションのために必要なこと」等を6つのシーンでわかりやすく解説しています。部下を一人前に育てるためには管理職の厳しい指導も必要です。しかし一方で、パワーハラスメントが社会問題となっていることも事実です。そうした葛藤の中で悩む管理職の方はもちろん、職場で働く全ての方々に、働きやすい職場をつくるため、活用していただけるDVDです。(23分) 26年度	○	
207	インターネット	ちょっと待って、ケータイ被害者にも加害者にもならないためにー	携帯電話等を介してインターネット上に氾濫している有害情報がどのようなものか、それが子どもにとっていかに危険で有害であるか、1つのストーリーを子どもの目線からと保護者の目線からの2つの視点から鑑賞できるよう、2枚組で制作し、わかりやすく解説しています。※解説書付きDISC1. ちょっと待って、ケータイ<子ども向け> 30分、DISC2. ケータイに潜む危険-子どもの携帯電話を考える-<保護者向け> 30分) 26年度	○	
206	拉致被害者	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ めぐみ	昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いたドキュメンタリー・アニメです。漫画「めぐみ」(原作・監修:横田滋・早紀江)をモチーフに、政府の拉致問題対策本部により企画・制作された作品で、国内外の拉致問題啓発、特に若年層の理解増進を図るため、活用されています。(25分) 26年度	○	
201	企業	自他尊重のコミュニケーションと人権 2 相手の立場で考える	職場で体験しがちな身近なエピソードを切り取り、それぞれの異なる立場の登場人物にスポットをあて、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考えていきます。それぞれのエピソードでは、お互い悪意はないのにコミュニケーションの不全から職場環境が悪化する状況になります。自分も相手も大切にコミュニケーションを考えるための教材です。(23分) 25年度	○	

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
200	企業	自己尊重のコミュニケーションと人権1 ハラスメントの視点から	働きやすい職場環境をつくるには、社員それぞれがお互いの立場を理解し尊重しあい、適切にコミュニケーションをとっていくことが大切です。職場の身近なコミュニケーション不全がハラスメントの問題につながっていくことをドラマ形式でわかりやすく伝え、どうすれば健全な職場環境を育てることができるかを考えていくための教材です。(23分) 25年度	○	
199	企業 ハラスメント	職場の日常から考えるパワーハラスメント	「職場のパワーハラスメント」の問題が深刻化する中、厚生労働省は「職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する円卓会議ワーキング・グループ報告」を発表しました。報告書の内容も踏まえたうえで、パワハラについて問題提起したものです。ある会社で起こる様々な問題を一本のドラマで描いていますが、暴力や暴言といった従来型のパワハラではなく、パワハラなのかそうでないのか線引きが難しい事例を中心に描いています。(28分) <字幕入り> 25年度	○	
198	高齢者 虐待	"なぜ、介護者が虐待を… 介護者支援から高齢者虐待のない社会へ"	2006年、高齢者虐待防止法が施行され、法に基づいた環境整備も進んでいますが、虐待は一向に減少する傾向にありません。虐待は、介護を担う人が精神的・肉体的に追い詰められた末に起こるケースが多いといえます。様々な高齢者虐待の事例を再現ドラマで示すとともに、2006年に施行された法令の周知を図り、虐待防止のあり方や、悩みを抱えた介護者を支援することの大切さを訴えていくものです。(24分) 25年度	○	
196	人権全般	ほんとの空	高齢者や外国人に対する排除、同和問題や原発事故に伴う風評被害(いじめ)の問題など、多くの人権課題に共通する誤解や偏見に気づき、他者への理解を深めていく主人公を通して、視聴者が人権課題を自分のこととして捉え日常の行動につなげてもらえるよう意図されたドラマです。(36分) 25年度	○	
194	インターネット	小学生のためのケータイ・ ネット教室～こんなトラブルに 気を付けて～ (小学校中・高学年向け)	携帯電話を利用してネットのトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、これから携帯電話やインターネットを利用する子どもたち、特に小学校中・高学年を対象に、安全で正しいケータイ・ネットの使い方を解説していきます。(30分) 25年度	○	
193	いじめ	小学生篇 いじめと戦おう! ～私たちにできること～ (小学校高学年向け)	鑑賞した児童がいじめの、当事者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができるドラマ形式の教材です。クラスの大多数を占めるであろう傍観者が如何にして「いじめの構図」を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うために活用いただけます。※「指導用引き書」付き(21分) 25年度	○	
191	インターネット	インターネット×リアル	パソコンやスマートフォン、タブレット端末、ゲーム機など、インターネットに接続することができる情報機器の種類が増加し、子どもたちの間でもこれらの情報機器が急速に広まり、日常的にインターネットを利用している子も増加しています。子どもたちにインターネットが抱えている危険性に気づいてもらい、これから先も健全にインターネットを活用していただくための教材です。千葉県ホームページからもご覧いただけます。(http://www.pref.chiba.lg.jp/seikouan/shouhi/shiryoku/kankoubutsu/) (88分) <副音声・字幕付き> 25年度	○	
190	デートDV	デートDVって何? ～対等な関係を築くために～	デートDVは、若者にとって非常に身近な問題です。この問題の根底には男女の権利は平等であることや、お互い人権を尊重することが大切である、といった人権に関する意識が希薄になっている状況があると考えられ、また、若者はデートDVの問題に直面した時、一人で抱え込む傾向が強いことも伺えます。若者が交際相手との間で、暴力の被害者にも加害者にもならず、対等な関係を築けるよう、デートDV防止の啓発に役立つための教材です。※活用の手引き付き(21分) 25年度	○	
188	子ども 虐待	児童虐待と子どもの人権	虐待を受けた経験のある子どもや、虐待を受けた子どもなどを保護している児童福祉施設など関係者を取材し、虐待の現状とその背景を描くとともに、よりよい子育てのあり方を探り、子どもの人権を守るために私たちが何をできるかを考えるための映像教材です。(23分) <字幕入り> 24年度	○	

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
186	企業	心のケアと人権 職場編	近年、ストレスなどにより心の健康を損なう人が増えており、うつ病に罹患する人も増加しています。こうした病気は、適切な対処をすることにより改善していくのですが、家族や職場など周囲が正しく心の病について理解していないと、差別や偏見のために適切な治療をができず、症状を悪化させることとなります。心の病を正しく理解し、本人だけではなく、周囲も含めて勇気を持って適切な行動をとることは、心の健康を守るために大切なことです。ドラマ仕立てで、お互いを認め合う職場環境づくりを考えます。(22分) <字幕入り> 23年度	○	
184	企業	それぞれの立場 それぞれの気持ちー職場のダイバーシティと人権ー	ドラマ仕立てで、日常の職場で起こりそうな出来事を取り上げます。年代や経験、価値観の異なるメンバーそれぞれがどのような思いを持っているのかを描き、コミュニケーションの重要性やダイバーシティの考えに沿って、問題解決のヒントを示しています。またダイバーシティの理念を分かりやすく学べる作品です。(28分) <字幕入り> 23年度	○	
183	企業	私が私らしくあるためにー職場のコミュニケーションと人権ー	我々は、仕事の忙しさに追われたり、職場の様々な人間関係の中で、ちょっとした気持ちのすれ違いや相手に対する心配りが足りなくて、大切な一言を忘れて、コミュニケーションがうまく取れなくなって、結果として人を傷つけてしまうことがあります。見つめてみませんか、職場のコミュニケーション。あなたがあなたらしく、私が私らしくあるために。(26分) <字幕入り> 23年度	○	
182	障害者	障害のある人とのふれあいと人権ー今まで声をかけられなかったあなたへー	バリアフリー社会を目指して、障害者にとっての4つのバリア(環境・制度・情報・意識)をなくすべく、たくさんの改善が行われてきました。しかし、最も立ち遅れているのは意識のバリアではないでしょうか? 街で困っている障害者を見かけても、声をかけない、関わらない。そこにあるのは、無関心と同時に、どう関わってよいかわからないという知識のなさが原因ともいえます。障害者自身の言葉で、どう関わってほしいかを伝え、障害者のサポートの仕方も紹介しています。(23分) <字幕入り> 23年度	○	
179	道徳 いじめ	ねずみくんのきもち(アニメ) (小学校低学年向け)	ロングセラーのねずみくんの絵本シリーズの中の『ねずみくんのきもち』を映像化したものであり、いじめやコンプレックス、自然とのつながりなどの大切なテーマをねずみくんと一緒に学べる楽しいアニメで、一人一人が、大切な存在であるということに気づき、共に生きていることを感じることでできる作品です。(12分) 23年度	○	
178	企業	あなたの職場は大丈夫?	「セクシュアル・ハラスメント」や「パワー・ハラスメント」、また同和問題を口実に、企業等に不当な利益や義務のないことを強要する行為である「えせ同和行為」は、見過ごすことのできない人権問題です。企業の社会的責任(CSR)が重視される時代、人権への配慮を怠った企業は、顧客や社会から信頼を失うこととなります。「セクハラ」「パワハラ」「えせ同和行為」をテーマに取り上げた3つのドラマを通じて、一人ひとりが人権問題に向き合い、人権について考えていくことを目的としています。(46分) <副音声・字幕入り> 23年度	○	
173	人権全般	人権のヒント・地域編 気付きのためのエピソード集	街の喫茶店のママのところに、さまざまな思いをいただいた人々が集まって来ます。その交流のなかから、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容となっており、女性の人権、障害者の人権、同和問題、外国人差別などについて、問題提起しています。(25分) <字幕入り> 22年度	○	
172	人権全般 企業	人権のヒント・職場編 気付きのためのエピソード集	ドラマの手法を使って、日ごろは気づかない「人権のヒント」を探り、職場の中で私たちが考えるべき人権(男女の役割・セクハラ・パワハラ・障害者との共生・出自で差別など)について問題提起しています。(22分) <字幕入り> 22年度	○	

番号	主なテーマ	題名	内容 (上映時間・購入年度)	DVD	VHSビデオ
170	いじめ コミュニケーション	み〜つけた！ (アニメ) (小学生向け)	クラスの中で「どうせ自分なんか・・・」と劣等感を持ち、自分の言いたいこともはっきり自己主張できない主人公の少女。転校生の少年は、そんな少女とクラスメートの関わりをもどかしく思い、「自分の言葉で表現することの大切さ」を訴えます。お互いを認め合うことの素晴らしさや、そのためにはコミュニケーションが大切であることを描き、「生きることの素晴らしさ」や「命の尊さ」について、考えてもらうことを目的としています。(18分) 22年度	○	○
160	いじめ	見上げた青い空	巧妙かつ残酷ないじめの現実、そして、いじめられる側もいじめられる側も苦しんでいる“いじめ”の本質を直視し、あらためて“いじめ”について考えるきっかけとなります。また、ドラマに登場した役者がいじめ問題についてそれぞれの立場で語るパートがあり、問題を解決するためのヒントが盛り込まれています。みなさんもクラスでいじめ問題について話し合ってください。(34分) <副音声・字幕入り>20年度	○	○
159	虐待 施設	社会福祉施設等における人権 私たちの声が聴こえますか	女優の渡辺美佐子による「ひとり芝居」(施設職員編・入所者編)を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取組として実際に施設内で行われた人権啓発活動の紹介等「どんな行為が入所者の人権を侵害する行為に当たるのか」ということが自然に理解される構成になっています。(30分) <字幕入り>20年度	○	○
156	人権全般	人権入門「日常から考える 10のヒント」	人権という言葉を知っても自分とは関係ない“他人事”と考えがちですが、人権の問題は私たちの日常生活にも大きく関わっています。ある男性会社員の一日の出来事の中から「人権を考える10のチェックポイント」を用意し、誰にも思い当たるような日常の身近な人権について考えていきます。チェックシート及び解説付き。研修会での上映、グループ討議にも利用できます。(23分) <字幕入り>19年度	○	○
154	障害者	桃色のクレヨン (アニメ) (小学校高学年以上)	知的障害のある“いとこ”とのふれあいを通して、主人公が思いやりの大切さに気づいていくことをテーマに制作された、子どもと大人と一緒に見て楽しめ、心が温まる作品です。(28分) <副音声・字幕入り>18年度	○	○
142	道徳	忍たま乱太郎③きまりを守って協力しあう(アニメ) (幼児・小学校低学年向け)	約束を忘れて自分勝手に行動してしまった3人組。食事当番の日に大失敗をしてしまいますが、仲間たちの温かい協力でおいしいカレーが完成。周りへの配慮の大切さを伝えます。(10分) 16年度		○
141	道徳	忍たま乱太郎②あたたかい心でしんせつにする(アニメ) (幼児・小学校低学年向け)	お使いに出発した忍たま3人組。道中、老女や少年との出会い、温かい心づかいや親切な行いを学びます。気持ちよい受け答えが相手の真心に届くということを伝えます。(10分) 16年度		○
140	道徳	忍たま乱太郎①よいと思うことを行う(アニメ) (幼児・小学校低学年向け)	公園に出かけた忍たま3人組が、困っている人を助けたり、行列でのマナー、ゴミ捨てのルールなどを体験しながら学んでいきます。良いことをするには勇気もいるということを伝えます。(10分) 16年度		○
129	いじめ	プレゼント (アニメ) (小学校3～4年生向け)	「いじめ」という行為を例に、登場人物それぞれの気持ちを考えることを通して、他人への思いやりやいたわりの心といった人権尊重意識を養うことを目的としています。(17分) 15年度	○	○

そ の 他

番号	主なテーマ	題 名 (上映時間・購入年度)	DVD	VHS ビデオ
221	企業ハラスメント	マタニティハラスメントから考える職場の人権 (30分) <字幕入り>27年度	○	
220	企業	企業活動に人権的視点を CSRで会社が変わる・社会が変わる (全103分、各事例15・18分、解説14分) <字幕・副音声入り>27年度	○	
218	子ども 人権全般	未来を拓く5つの扉～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～ (46分) <字幕・副音声入り>27年度	○	
214	人権全般	あなたの偏見、わたしの差別～人権に気づく旅～ (30分・他特典映像27分) <字幕入り>26年度	○	
213	同和問題	私の中の差別意識 部落差別問題から考える (24分) <字幕入り>26年度	○	
208	企業ハラスメント	ストップ! セクシュアルハラスメント～職場の仲間は対等なパートナー～ (26分) 26年度	○	
205	高齢者	最期まで自分らしく生きる (27分) 26年度	○	
204	犯罪被害者	穏やかな毎日を取り戻すまで 千葉県警察における犯罪被害者支援― (44分) 26年度	○	
203	世界人権宣言	YouthforHumanRights 人権のための国際青年団 ―30の権利、30の広告― (28分) 26年度	○	
202	子ども人権全般	わたしたちの声 3人の物語 ～「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに～ (中学生向け) (各話15分 計45分) 25年度	○	
197	同和問題	同和問題と人権 ―あなたはどのように考えますか― (青年・成人向け、アニメ) (28分) 25年度	○	
195	いじめ	中学生篇 いじめと戦おう! ～私たちにできること～ (中学生向け) (23分) 25年度	○	
192	虐待	虐待防止シリーズ (46分) 25年度	○	
189	被災者いじめ	いじめなんかいらぬ (15分) 24年度	○	
187	インターネット	ネットと上手につき合おう (23分) 24年度	○	
185	企業	どうしてそんなこと聞くの ―公正な採用選考のために― (27分) <字幕入り>23年度	○	
181	道徳子ども	クリームパン (36分) <副音声・字幕入り>23年度	○	
180	インターネット	ケータイトラブルー子どもを犯罪者・被害者にさせないー (25分) 23年度	○	
177	デート DV	人と人とのよりよい関係をつくるために 指導者用 (全編再生・42分)、受講生用 (授業のみ・22分)、 DVとは? (映像資料・4分)、アニメ・受講生インタビュー (5分) 22年度	○	
176	人権全般	人権感覚のアンテナって?～人権侵害・差別がみえてくる～(39分) <字幕入り>22年度		○
175	人権全般	日常の人権Ⅱ 一気づきから行動へー外国人の人権 障害者の人権 部落差別 インターネットでの 人権侵害 (23分) <字幕入り>22年度	○	
174	人権全般	日常の人権Ⅰ 一気づきから行動へー女性の人権 子どもの人権 高齢者の人権 (23分) <字幕入り>22年度	○	
171	インターネット	声を聞かせて (アニメ) (中学生以上) (40分) <字幕入り>22年度	○	○

※詳しくは千葉県ホームページを閲覧するか、または県健康福祉政策課へお問い合わせください。
平成21年度以前に購入したビデオ (No.117～169) については千葉県ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keihatsu/video.html>

下記へ記入の上、FAX:043-222-9023 かメール:jinken@mz.pref.chiba.lg.jp で送信してください。(送信票不要)

千葉県 健康福祉政策課 人権室 行

年 月 日

人権啓発DVD貸出申込書

申込者	申込者氏名		電話番号	-	-
			FAX番号	-	-
	所属(会社)名				
	住所(所在地)	〒			

下記作品の貸出を申し込みます。(貸出を希望する作品の番号と題名を記入してください。)

番号	題名

※貸出本数は、原則として一度に2本までです。

貸出希望期間	年 月 日 から 年 月 日まで (貸出来庁日・当室からの発送日)(返却来庁日・当室への到着日) ※到着は翌日以降となります。
--------	---

※貸出期間は、原則として1週間、最大でも2週間となります。

貸出方法	本庁より 手渡し	ゆうパック (着払いになります。)	(←いずれかを○で囲んでください。)
------	-------------	----------------------	--------------------

使用目的	
------	--

(今後の参考にさせていただきます。)

申込書を送信する前に、必ず電話で予約してください。

千葉県 健康福祉部 健康福祉政策課 人権室
電話 043-223-2348 FAX 043-222-9023
メール jinken@mz.pref.chiba.lg.jp

申込NO

※記入しないでください

人権啓発DVD使用報告書

使用者	住所(所在地)	
	所属(会社)名	
	担当者名	
	電話番号	

上映結果

作品番号	作品名	上映年月日	利用対象者	利用者数	映像の不具合の有無
感想、意見等					

利用方法や「講師一覧」「啓発DVD一覧」は
千葉県ホームページにも掲載しています。
各種様式のダウンロードも可能ですのでご覧ください。



申請及び問合せ先

千葉県 健康福祉部 健康福祉政策課 人権室

〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1

電話：043-223-2348 FAX：043-222-9023

MAIL：jinken@mz.pref.chiba.lg.jp

